# 沿岸域の水理地質環境

# Hydrogeological environment in the coastal area

# 井川怜欧<sup>1\*</sup>・町田 功<sup>1</sup>・小野昌彦<sup>1</sup>・平野智章<sup>1</sup>・丸井敦尚<sup>1</sup>・内田洋平<sup>1</sup>・吉岡真弓<sup>1</sup>・ シュレスタ ガウラブ<sup>1</sup>・クラウディア ハートヴィッグ<sup>1</sup>・村中康秀<sup>2</sup>・神谷貴文<sup>2</sup>・ 渡邊雅之<sup>2</sup>

Reo Ikawa<sup>1\*</sup>, Isao Machida<sup>1</sup>, Masahiko Ono<sup>1</sup>, Tomoaki Hirano<sup>1</sup>, Atsunao Marui<sup>1</sup>, Youhei Uchida<sup>1</sup>, Mayumi Yoshioka<sup>1</sup>, Shrestha Gaurav<sup>1</sup>, Claudia Hartwig<sup>1</sup>, Yasuhide Muranaka<sup>2</sup>, Takafumi Kamitani<sup>2</sup>, and Masayuki Watanabe<sup>2</sup>

**Abstract:** Hydrogeological signals such as temperature, dissolved ion concentrations, gases, isotopes and the fluctuation of groundwater level can be one of the powerful indicators to detect concealed faults. In order to check their effectiveness, we should understand the regional hydrogeological setting at first. Therefore, field work and a bibliographic survey were carried out in the following three study areas.

Ishikari Plain: we focused on Teine and Hassamu areas, in the western region of the plain because it has been known since 1970 that the distribution of Cl<sup>-</sup> in groundwater is high in this region, which possibly suggests the existence of a concealed fault. The dataset retrieved from the bibliographic survey suggested that the high Cl<sup>-</sup> was caused by saltwater intrusion in the Teine area. The origin of high Cl<sup>-</sup> in the Hassamu area, however, is still unknown.

In the coastal area of Suruga Bay: a total of 218 water samples were collected from springs, wells and rivers. The samples were analyzed for major dissolved ions, stable oxygen and hydrogen isotope ratios, minor elements and radon concentration. As a result, a high Cl in groundwater in the coastal area and a high V around Mt. Fuji were recognized. In respect of the indicator of faults, high groundwater temperature and 222Rn are detected on the right bank of the Fuji River.

Osaka Plain: hydrogeologic knowledge was summarized by previous reports and papers for the future field survey in Osaka Plain.

Keywords: coastal area, fault, hydrogeology

#### 要旨

地下水の水温,溶存イオン濃度、溶存ガス,同位体, 水頭変化などの水文地質学的なシグナルが,伏在断層 を見出すための指標になることは十分に考えられる. これらの指標の有効性を確認するためには,まずは対

象地域の水文地質の理解が必要である.このために本 年度は主に3つの地域で野外調査と文献調査を実施 した.

石狩平野:1970年より手稲から発寒周辺にて,Cl 濃度が高い地下水が帯状に分布することが知られてお り,伏在断層が存在する可能性が指摘されていた.そ こで過去数十年の文献を用いてデータセットを整備 し, 改めてこの CI 濃度分布の原因について考察を行った. その結果, 手稲周辺の高 CI は塩水浸入が原因であることが明らかになったが,発寒周辺の高 CI については依然として原因が不明であった.発寒については詳細な調査が必要である.

**駿河湾沿岸域:**地下水, 湧水, 河川水を対象に 218 地点で採水調査を実施した. 採水した試料は, 主要溶存イオン, 酸素・水素安定同位体比, 微量元素 およびラドン濃度について分析を行った.本地域では, 沿岸域にて高い CF 濃度, 富士山周辺で特有の高い V 濃度が認められた. 断層との関連について, 富士川右 岸側にて水温および<sup>222</sup>Rn 濃度の高い地下水が認めら れた.

<sup>\*</sup> Correspondence

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> 産業技術総合研究所 地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門 地下水研究グループ (AIST, Geological Survey of Japan, Institute for Geo-Resources and Environment, Groundwater Research Group)

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 静岡県環境衛生科学研究所 (Shizuoka Institute of Environment and Hygiene, Department of Environment Science)

大阪平野: 来年度の調査のため既存文献の整理を おこない,水文地質情報を整理した.

#### 1. はじめに

沿岸域は人間活動の主要な場であり,地下水利用の 盛んな地域である.産業発展に伴って地下水利用が増 えるにつれ,地下水の過剰揚水に伴う地盤沈下や塩水 化など,沿岸域における地下水問題が日本各地で報告 されてきた.これらの地下水問題を解消もしくは未然 に防ぎ,沿岸域の地下水資源を持続的に活用するため には,3次元の水循環を意識した地下水環境の評価が 重要である.

一方で,沿岸域の地下に断層が存在する場合に地下 水環境はより複雑となることが予想される.断層周辺 においては,断層面や断層破砕帯の性状によって遮水 壁や水みちなどの相反する役割を果たす可能性があ り,かつ深層からの物質供給も想定される.加えて, 伏在断層の有無を判断することは,沿岸域都市防災と いう面でも重要である.

このように沿岸域の水文地質を知ることは,資源の みならず防災に関しても重要であり,解析の際には広 域地下水流動を念頭に,時空間的な変化を考慮するこ とが必要である.そこで地下水研究グループでは,日 本各地の沿岸域に存在する堆積平野を対象に,地下水 情報の整備を進めるための調査・研究を行ってきた. 平成25年度は,石狩平野(北海道)および駿河湾沿 岸域(静岡県,山梨県),大阪平野(大阪府)の3地 域を対象とし調査・研究を行った.

#### 2. 石狩平野

石狩平野では地下水水質と断層の関連を検討する ために,地下水流動場について再検討した.2.1節で, まず既存の研究報告から明らかになっている石狩平 野の地下水流動場の概要を述べ,2.2節で本テーマを 遂行するために石狩平野を調査地域とした理由を述べ る.

#### 2.1 石狩平野の概要

石狩平野の地下水の巨視的な流れ(地下水流動)は, 不透水基盤と地下水盆と呼ばれる概念によって説明さ れる. 不透水基盤は地下水が極めて動きにくくなる地 層,地下水盆は、その上位に位置する、地下水が胚胎 される帯水層と難透水層全体を指す(第1図).石狩 平野では鮮新統が不透水基盤,洪積統と完新統が地 下水盆を形成し(参考:第1表)、さらに地下水盆は 難透水層によって、上から浅部帯水層(U層)、中部 帯水層群(M層), 深部帯水層群(L層)という3つ の帯水層に区分される(山口, 1970). この分布は深 見・高清水(2008)によって第2図のようにあらわ されている. U層は不圧帯水層で、内陸砂丘である紅 葉山砂丘から海側で発達する. M 層は主にウルム氷 期の堆積物であり、深度100mよりも浅い部分に分 布し、 札幌市中心部の 扇状地の 帯水層に水理的につら なる. L層は前期から中期更新世の堆積物であり, 深 度 100m よりも深い部分に分布する.

なお, M層とL層はほぼ国道 231 号を境に, そ の東西で異なった特徴を示している(松下・小原, 1985).国道 231 号の西側では, 深度 80 ~ 100m



第1表 石狩低地帯の新第三紀鮮新世および第四紀の層序(吉田ほか,2007による編集) Table1 Stratigraphy of Quaternary and Pliocene layers in the Ishikari and Yufutsu plains (edited by Yoshida et al., 2007).

	地	質時代		札幌	江別	千歳	苫小牧
		完新	世	完新統	完新統	完新統	完新統
			後期	段丘•扇状地堆積物 支笏火山噴出物	段丘•扇状地堆積物 支笏火山噴出物	段丘•扇状地堆積物 支笏火山噴出物	段丘·扇状地堆積物 支笏火山噴出物
	第四紀	<b>単</b> 型 世 世 世 世 世 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	山間	野幌層上部	野幌層上部	東千歳層	上部~中部更新統 (木郷属・厚直属・
		又 M E	1.291	野幌層下部	野幌層下部		早来層)
	新第三紀		前期	材木沢層	裏の沢層	中部~下部更新統	下部更新統
		鮮新	世	西野層・当別層	当別層	清真布層・荷菜層	鮮新統

にある粘土・シルト質(加圧層)が広い範囲に分布し, M層とL層を分離しているのに対し,東側ではM層 ~L層の区分は西側より不明瞭となっている.松下・ 小原(1985)による断面図(第3図上)では,創成 川と元町の間に不整合がみられるが,これが東西の 帯水層構造の違いの要因の1つになっていると推定 される.また,その他の特徴として,第3図下では, かつての茨戸油田の周辺である,篠路にて砂礫層の 高まりがみられる.これは材木沢層に相当し(山口, 1970),「篠路潜丘」と呼ばれている.

不透水基盤中の地下水について,仮に,鮮新統以 下の地下水が,石狩平野スケールの地下水流動系の一 部になっているのであれば,地下水盆中よりも水理水 頭が高くなるはずである.しかし,柴田・秋田(2004) がまとめた温泉情報によれば,むしろ水理水頭が地下



第2図 石狩平野の地下水盆と帯水層構造(深見・高清水, 2008) Fig. 2 Groundwater basin and aquifer system in Ishikari Plain (Fukami and Takashimizu, 2008)

水盆中よりも低い地点がほとんどである(第4図). したがって,第4図で示された鮮新統内の地下水の 多くは平野スケールでの地下水流動系の一部とはなっ ていないと考えられる.一方,若浜(1990)および 松波ほか(2007)は,北海道立地質研究所に設置さ れている観測井GSH-3と,そこから76.5m離れた GSH-1を用いた地熱水の生産試験をおこなっている. この結果によれば,西野層からの揚水時には材木沢層 の水位に応答が認められなかったことや,西野層の透 水係数は地下水盆のそれよりも極めて小さかったこと が述べられている.また,西野層から得られた地下水 の水質は,地下水盆中から得られたものとは性状が異 なっていた.若浜はこの結果について「化学組成,T.S.M (全溶存固形物),色度の点で上部層のそれと全く異 なっているため,(西野層内は)独立した貯留層であ



第3図 石狩平野の水文地質断面図(松下・小原, 1985) Fig. 3 Hydrogeologic profiles in the Ishikari Plain (Matsushita and Kohara, 1985)



第4図 鮮新統内の水理水頭(柴田・秋田, 2004より作成) Sc:スクリーン深度、GWL:水理水頭.

Fig. 4 Hydraulic potential in Pliocene (from Shibata and Akita, 2004) 2007) によれば,新川周辺の地下 100m 深は Sc: screen depth, GWL: hydraulic head

ると考えられる」と述べている(カッコ内は著者によ る付記). なお、GSH-1の西野層のスクリーン位置か らは Cl 濃度が極端に高い, 1,686mg/L の食塩泉が得 られている. この地点では, 西野層上部付近で徐々に 停滞性の地下水に移っていくようである.

#### 2.2 手稲区地下に存在する高 CI 濃度地下水

山口(1970)は、石狩平野湾岸部の地下水を精力 的に調査し、北発寒から手稲地区の新川に沿った領域 では、周辺よりも Cl 濃度が著しく高い領域が帯状に 存在することを明らかにした(第5図).その水質は NaHCO<sub>3</sub>型という、イオン交換の進んだ地下水である. この地域では M 層, L 層とも連続性が良く,水平に 堆積した帯水層を形成している.当時の M 層, L 層 の水理水頭は浅層のそれよりも高かったため(後述), CI を多量に含んだ地表水が直上から混入したとは考 えられない. この現象について山口(1970)は, Cl が化石水体由来である可能性を述べ、そして「もしこ れが当別層(鮮新統)から誘導されたものであるとす ると,異常帯の直下近くに当別層と材木沢層とがそれ ぞれ透水層で相接した、不整合面または断層の存在が 考えられる | と述べている.

前節で述べたように、鮮新統には CI の高い地下水 が存在している地点が実際に見出されているので、山 口(1970)の仮説はありえることである.ここで一

昨年度調査した地下水の酸素・水素 安定同位体比の調査結果をみると (内田ほか, 2012),本地域のM層, L 層には軽い地下水が分布している (第6図). 特に山口 B が示した同 位体比は同位体の高度効果や温度効 果のみでは説明がつかないほど軽い ため,両者の効果が合わさったもの, すなわち, 氷期に手稲山地(地質年 代:後期中新統から鮮新統)の高標 高域で涵養された水があらわれたも のと推定される. これらの事実は, 鮮新統からの地下水の流出を示唆す るものであり、高 Cl 地下水の存在 と関係している可能性もある.

一方, 産総研の3次元地質構造図(吉田ほか,

下部更新統(材木沢層)の上面深度に近いもの の, 鮮新統上面深度からは離れている. したがって, 材木沢層内に帯状の断層が存在する可能性があるが, 柱状図からは確認できない(山口, 1970).

#### 2.3 水理水頭の経年変化

高 CI 地下水の帯状分布については山口(1970) 以降,研究例はない.一方,今日までに数多くの地下



第5図 手稲から発寒にかけて帯状に分布する高 Cl- 濃度地下水 (山口, 1970)

Zonal distribution of high Cl- groundwater around Teine Fig. 5 and Hassamu distinct (Yamaguchi, 1970)







Fig. 6 Hydrogen and oxygen stable isotope ratios in groundwater taken from observation wells (Uchida et al., 2012).
 The δD lighter than -77‰ are found in both Middle and Lower Aquifers only at western region of Ishikari Plain.

水調査が行われており、これらのデータを再整理する ことにより、なんらかの手がかりが得られる可能性 がある.そこで、まずは水理水頭分布図を描き、地下 水の流動方向を明らかにすることにした.ただし、既 存のデータを用いて水理水頭分布図の作成を行う場合 は、数年間にわたって調査された水位データを扱うこ とになる.このような作業では、その経年変化に注意 を払う必要がある.

水理水頭の経年変化については,過去の記録から 現在までの変化を辿ることができる.例えば,山口

(1965) は札幌市中心部の地下 水位は1927年から1965年頃 の間に最大 2m 弱低下したと報 告しており, これは揚水等によ り,水理水頭が低下したことを 示唆するものである.一方,被 圧地下水については, 齋藤ほか (1951) は天然ガス埋蔵量のた めの地下水調査を実施している. この報告では(調査地点を特定 できないものの),調査した井戸 の 80%が深さ 40 ~ 55m のもの であり,「何れも自然湧水」と述 べられている.したがって,当時, M層の地下水は広範囲で被圧さ れ,その水頭は地表面以上であっ たことがわかる.また,同時代 の河田(1958)は、手稲駅より 北東に 1.5km, 深度 35.64m か らの自噴を報告しており(地盤 標高 4.39m), 両者は整合的であ る. これらの自噴帯は, 1960年 g 代後半にはその姿を消し(松下・ 小原, 1985), 1970年頃には U層の地下水位は地表から-1.5 ~-3.0m 程度となり, 深度 100 ~ 150mのL層に胚胎される地 下水の水理水頭は、それよりも 1~3m程度高かったとされて いる (山口, 1970). 以上の文 献から,自然状態において,石 狩平野低地部にて涵養された地 下水は(下方向には移動できず)

横方向に流動し,河川や海に流出していたことが推論 される.1970年以降の水理水頭については深見・高 清水(2008)が報告しているが,1970~2000年 にかけてM層とL層の水理水頭は一部の期間を除いて 連続的に低下している.以上より,石狩平野の水理水 頭の一部は少なくとも1920年代から2000年頃まで, 低下傾向にあったことは明らかである.

#### 2.4 水理水頭分布図

水理水頭分布図を描くために、山口ほか(1964)、





山口ほか(1965),山口(1970),山口ほか(1973), 小原(1992),広田ほか(1996)より水位データを 抽出した.前節で述べたように,水理水頭分布図を描 くためには,測定年が近い水位データのみを用いる必 要があるが,その抽出幅を狭めると,用いるデータが 少なすぎてコンター図を描けないという問題がある. そこでここでは1977~1984年と,2000年に観測 されたデータを用いて2つの水理水頭分布図を作成 することにした.1977~1984年を選んだ理由は, 1981年に水理水頭が一時的に上昇しているためであ る.この水位上昇により,この7年間に測定された 水位データに及ぼす,L層の連続的な水頭低下の影響 はかなり打ち消される(第7図).また,水理水頭分 布図を描く際,いくつかの仮定を用いているため,下 記にまとめる.

- 自噴地下水については自噴高が記されているもの と記されていないものがある。自噴高のデータがな いものについては、地表面=水理水頭とした。なぜ なら、山口(1970)、山口(1973)によれば自噴 地下水の水理水頭は地表面近傍であることが示唆さ れており、自噴高の記された、いくつかのデータも それを裏付けているためである。
- 2)帯水層を判断するために,深見・高清水(2008) の帯水層断面図を参考に下記の手順で分類をおこ なった.
- ・スクリーンの下端が 10m 以浅のものは U 層および 不圧帯水層からの取水と考えられるため,解析から

除外した.

・スクリーン幅が広く,帯水層 が判断できないものは解析から 除外した.

・M 層の最深部は -85m である. そこでスクリーンの上端が 30m 以深で且つ下端が 80m 以浅の 井戸の地下水は M 層から採取さ れるものとした.

・スクリーンの上端が90m以下の井戸についてはL層に分類したが、スクリーン深度があまりにも深いものもある。そのため、スクリーン深度の下端が200m深までのもののみを用いた。
 ・M層とL層はほぼ石狩街道(国)



第8-1 図 M層の水理水頭分布図.単位はm. コンターは 5 m間隔. Fig.8-1 Distribution of hydraulic potential in Middle Aquifer system. The unit is "m". The intervals of the contour lines are 5m



第8-2 図 L 層の水理水頭分布図 (1977 ~ 1984 年のデータを使用) 単位は m. コンターは 2m 間隔.

Fig.8-2 Distribution of hydraulic potential in Lower Aquifer system (from 1977 to 1984). The unit is "m". The intervals of the contour lines are 2m.



第8-3 図 L 層の水理水頭分布図(2000年のデータを使用) 単位は m. コンターは 2m 間隔.

- Fig. 8-3 Distribution of hydraulic potential in Lower Aquifer system (in 2000). The unit is "m". The intervals of the contour lines are 2m.
  - 道 231 号)を境に、その東西で異なった特徴を示 すことが知られているが(松下・小原, 1985),ひ とまず、これを考慮せずにコンター図を作成するこ とにした.
  - ・上記以外のケースでは,周辺情報等を勘案し,帯水 層を決定した.

M層の水理水頭分布を示したものが第8-1図であ る. 涵養域とされている豊平川扇状地や発寒扇状地, そして標高が高い野幌森林公園や手稲山地沿いで水理 水頭が高い.概して、扇状地や丘陵から石狩湾に向か う地下水流動が確認されるが、函館本線周辺までは動 水勾配が大きく、それよりも北側では小さくなる. こ れは扇状地が果たす M 層への地下水涵養域機能が極 めて高いことによるため思われる. すなわち, 比較狭 い範囲で集中的に涵養された地下水が、空間的に広が りつつ流動するために、涵養源から離れるにつれて 急激に水理水頭を失った結果と考えられる. その他の 特徴として、手稲山地に沿いでも、発寒から手稲に向 かって徐々に水理水頭が低くなっている. これは扇状 地と比べこの区間で手稲山地から M 層への涵養が小 さいことを示唆するものである.また丘珠空港の南東 で10mの等水理水頭線が南東側に凸になっているこ とは、一帯の揚水の影響が表れていると考えられる. 同様に、石狩湾で 0m の等値線が樽川付近の内陸まで 入り込んでおり、揚水の影響が認められる.

1977 ~ 1984 年の L 層の水理水頭分布を描いたものが第 8-2 図である. L 層では南東から北西に向かう地下水の流れが認められる.最も水理水頭が高いの



第 9-1 図 M 層の地下水の HCO3 濃度 単位は mg/L. コンターは 50mg/L. Fig. 9-1 Distribution of HCO3- concentration of groundwater

in Middle Aquifer system. The unit is "mg/L". The intervals of the contour lines are 50mg/L.





は清田区である. M層と比較すると全ての領域で水 理水頭は低く, 札幌市周辺では +6m 程度と思われる. 手稲周辺で低水理水頭の目玉構造があり, 揚水の影響 が明確に認められる. 一方, 2000 年の L層の水理水 頭分布を描いたものが第 8-3 図である. 札幌市周辺の 水理水頭は 1977 ~ 1984 年と比較してやや上昇して いるが, 手稲周辺の水理水頭は約 -4m 低下しており, 水理水頭が海水面以下の領域が石狩湾の全域に広がっ ている.

#### 2.5 陰イオン濃度の分布

既存のデータを用いて, HCO<sub>3</sub>, SO<sub>4</sub><sup>2</sup>, CI 濃度の 分布図を描いた. このとき, 帯水層の区分については 前節の通りとし,濃度が定量限界以下(" 微量 ")と 表示されているものは 0mg/L とした.

## 2.5.1 HCO3 濃度分布(第9-1図,第9-2図)

ここで用いている HCO<sub>3</sub> 濃度は,アルカリ度から 単純換算されたものである.HCO<sub>3</sub> 濃度は,しばしば 地下水の滞留時間の指標として用いられる.水理水頭 の分布を考慮すると,扇状地から低 HCO<sub>3</sub> 濃度の地 下水が低地部の M 層に流れ込み,豊平川扇状地から 篠路付近まで舌状に広がる 100mg/L 以下の領域を形 成していると考えられる.濃度は石狩湾に近づくにつ れて上昇するが,これは滞留時間の増加によるものだ ろう.一方,L層についても同様の傾向が認められる. 田中ほか (2008) は豊平川扇状地扇頂から扇央にか けて深層への地下水涵養が生じていると述べている が,HCO<sub>3</sub> 濃度分布はこれに整合的である.また,M 層の茨戸周辺にて茨戸油田の付随水の影響と思われる



第 10-1 図 M 層の地下水の SO<sub>4</sub><sup>2</sup> 濃度. 単位は mg/L. コンターは 5mg/L. Fig. 10-1 Distribution of SO<sub>4</sub><sup>2-</sup> concentration of groundwater in Middle Aquifer system. The unit is "mg/L". The intervals of the contour lines are 5mg/L.



第 10-2 図 L 層の地下水の SO<sub>4</sub><sup>-2</sup> 濃度. 単位は mg/L. コンターは 5mg/L. Fig. 10-2 Distribution of SO<sub>4</sub><sup>-2</sup> concentration of groundwater in Lower Aquifer system. The unit is "mg/L". The intervals of the contour lines are 5mg/L.



第 11-1 図 M 層の地下水の Cl 濃度 単位は mg/L. コンターは 10mg/L. Fig. 11-1 Distribution of Cl concentration of groundwater in Middle Aquifer system. The unit is "mg/L". The intervals of the contour lines are 10mg/L.



第11-2図 L層の地下水のCl 濃度 単位は mg/L. コンターは 10mg/L.
Fig. 11-2 Distribution of Cl concentration of groundwater in Lower Aquifer system. The unit is "mg/L". The intervals of the contour lines are 10mg/L.
250mg/Lのコンターがあらわれているが、L層には 見られない. これは付随水の影響が局所的であること
と、M層とL層の調査地点がわずかに異なることに よると思われる. このように、HCO<sub>3</sub> 濃度の分布は地 下水流動方向と調和的であると判断される.

## 2.5.2 SO4<sup>2</sup>濃度(第10-1図,第10-2図)

被圧帯水層内では、地下水の滞留時間が長くなる と還元が進み、主に微生物活動によって SO<sub>4</sub><sup>2</sup> が消費 される. M 層の SO<sub>4</sub><sup>2</sup> 濃度分布では、豊平川扇状地に て 20mg/L 以上であり、これが札樽自動車道付近ま で移動する間に 5mg/L 前後まで低下し、学園都市線 の西側ではほぼ0になることが示されており、SO<sub>4</sub><sup>2</sup> が還元によって減少していく様子がはっきりと表れ ている. L 層についてもデータは少ないものの,同様 に学園都市線の西側ではほぼ0になる. このように SO<sub>4</sub><sup>2</sup> 濃度の分布も HCO<sub>3</sub> と同様,地下水流動方向と 調和的であると判断される.

#### 2.5.3 Cl 濃度分布(第11-1 図,第11-2 図)

M層,L層ともにCT濃度は、10mg/L内外の領域 が大半を占め、ともに新川に沿って高濃度の領域が認 められる.M層では40mg/L以上の領域が八軒,札 幌市街地にスポット状に存在しているが.手稲を除 き,M層の水理水頭は大部分で海水準よりも高いた め、これらの高CTは塩水侵入によって引き起こされ たとは考えにくい.この形成要因について山口(1970) は、L層に分布する高CTの地下水が押し出されたた めと考えている. L層では 50mg/L以上の高 CI 領域が手稲にみられ, これは水理水頭分布図にてもっとも揚水が盛んにおこ なわれている地域(水理水頭が低い地域)と一致する ことから,塩水侵入によるものと考えられる.しかし, 高 CI 領域は,新川に沿って八軒まで延びており,こ の部分は塩水侵入では説明しにくい.火山地域などで は,列状の高濃度領域は亀裂を意味することがあるの で,山口(1970)が言及した,埋没化石谷,不透水 基盤から押し出された化石水,そして新川周辺に位置 する工場からの廃水などの可能性も合わせて,詳細な 調査を行う必要があるだろう.

#### 3. 駿河湾沿岸域

#### 3.1 地域概要

 35°300°N
 138°40'0'E
 138°50'0'E
 139°0'0'E
 139°0'E
 139°0'E
 139°0'E
 139°0'E
 139°0'E
 139°0'E
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149
 149

35°0'0"N-

25

第12 図

Fig. 12

10

15

20

Topographic map and major drainage system in study area.

研究対象地域の地形図と主要水系(地形および水系データは国土地理院(2013),

(topographic data from GSI(2013) and submarine topography from Tera Corp(2003))

海底地形データはテラ株式会社 (2003) のデータを基に GIS で作成)

第12図に研究地域の地形および主要水系を示す.

本研究の対象である駿河湾沿 岸域は, 富士山(標高 3,776m) の南麓地域と,駿河湾(最大 水深 2,500m)の湾奥部とが接 している. そのため、富士山 頂から駿河湾海底に向けて急 勾配な地形を有する国内でも 特徴的な沿岸域である.沿岸 域には富士川, 沼川, 狩野川 などの1級河川が分布し、そ れぞれが駿河湾へと流入する. 駿河湾沿岸域を含む富士山周 辺地域には忍野八海,柿田川 湧水群,小浜池,白糸の滝, 湧玉池など数多くの湧水地が 存在している.

第13 図に富士山周辺におけ る表層地質図,第14 図に富 士山周辺の地質の概念的断面 図を示す.富士山周辺は時代 の異なる富士火山噴出物に広 く覆われている.富士山南麓 の海岸平野では,砂礫層や溶 岩から構成される複数の帯水 層が存在するとされる(村下, 1977;村下,1982).中でも 新富士火山噴出物は透水性が 高く主要な帯水層とされ,上



北西麓, I 岩淵火山群噴出物及び別所礫層, T 基盤第三紀層, C 富 士山頂, f 富士川, h 星山丘陵, k 小御嶽, u 潤井川

第14図 富士山における地質構造の概念図(津屋, 1940に加筆・修正) Fig. 14 Conceptual model of geological configuration at Mt. Fuji(modified from Tsuya, 1940).

記の湧水地(柿田川湧水,湧玉池,白糸の滝)は新富 士旧期溶岩流の末端に位置することが分かっている.

#### 3.2 地下水流動系および滞留時間

第15図に蔵田(1967)の日本水理地質図を基に GIS上で作成した地下水面図を示す.地下水面の形状 は概ね地形に沿った形を示し,地下水は富士山西麓 では南西~南方向,東麓では南東~南方向へ流動し, 駿河湾の方面に向かうと考えられる. 落合(1969) は富士山東麓地域の水収支計算を行い,約12万m<sup>3</sup>/ 日の地下水が駿河湾へ流出すると推定した. 一方,富 士山北麓では富士五湖周辺へ向かう地下水流動が確 認できる. 西湖における湖底湧水の存在(丸井ほか, 1995)を踏まえると,北麓の地下水は湖において一



 第15図 富士山および周辺地域における地下水面図 (日本水理地質図「富士山域」(蔵田, 1967)を基に GIS で作成)
 Fig. 15 Groundwater table around Mt. Fuji

(data from Kurata, 1967 in Hydrogeological map "Mt. Fuji")



第 16 図 富士山周辺地域の採水地点 (地下水 65 地点, 湧水 105 地点, 河川水 48 地点)
Fig. 16 Sampling points around Mt. Fuji (65 for groundwater, 105 for spring water and 48 for river water)

部湧出していると思われる.

富士山周辺地域における地下水の滞留時間に関 する研究は数多く報告されている(例えば吉岡ほ か,1993;馬原ほか,1993;浅井・辻村,2010; Tosaki et al., 2011). 吉岡ほか(1993)は富士山南 東部に位置する三島市およびその周辺地域を対象に, 水質や同位体などの地化学分析の結果から, 富士山 系や愛鷹山系などの複数の異なる地下水系が存在し, 調査地域の上流部には滞留時間 30 年前後の浅層地 下水が存在していることを明らかにした. 馬原ほか (1993) は三島溶岩流内の地下水を対象に地下水年 代評価を行い約 10 年という結論を得ている. Tosaki et al. (2011)は、地下水中の<sup>36</sup>Cl/Clと1960年代の Bomb pulse の痕跡から富士山周辺に存在する地下水 の滞留時間を30年前後と推定した.浅井・辻村(2010) は、若い地下水の年代を評価する CFCs を本地域に適 用したが、水試料中の CFCs 濃度が高く、地域内の工 場由来と思われる CFCs の付加により、地下水年代の 推定が困難なことを報告した.

#### 3.3 沿岸域における地下水の塩水化

駿河湾沿岸域の中でも富士市や富士宮市にまたがる 岳南地域においては、パルプ・製紙などの工業の発展 に伴う地下水の利用と共に、地下水の塩水化が発生 した.塩水化に関する調査は1950年代には既にはじ まっており(蔵田ほか、1956)、1960年には田子の 浦港周辺の深井戸にて塩水化が確認されている(村下・ 岸、1967).また、Ikeda (1989)は岳南地域での研 究をとりまとめ、地下水の過剰揚水による地下水位低 下とそれに伴う帯水層への塩水浸入について述べた.

#### 3.4 現地調査および室内分析

駿河湾沿岸域における現在の水質状況を把握するた め、2013年11月~12月に採水調査を行った.第 16図に採水調査地点の分布図を示す.本調査は富士 山周辺地域の地下水流動を考慮し,駿河湾沿岸域を含 む富士山周辺地域に分布する地下水(地下水位観測井, 水道水源井)や湧水,河川水を対象とした.地下水位 観測井では地下水位を測定した後,ベーラーを井戸の スクリーン区間の中央深度に下ろして採水した.水道 水源では既設の採水用蛇口から採水した.湧水は湧出 口で採水する形を基本とし,一部では湧出口の近傍も しくは湧水が流下した場所で採水した.河川水は富士 山周辺に分布する主要河川を対象とし,上流から下流



第17図 富士山周辺地域における水理水頭分布標高 (2013年11月~12月) Fig. 17 Distribution map of groundwater head elevation during

Novemberto December, 2013





Fig. 18 Distribution map of water temperature in groundwater, spring water and river water

に向けて複数地点で採水した.

現地では水温,電気伝導度,pH,ORP,DOを測定 し,分析項目ごとにボトルに採水した.採水した水は, 主要溶存イオン (Na<sup>+</sup>, K<sup>+</sup>, Mg<sup>2+</sup>, Ca<sup>2+</sup>, Cl, NO<sub>3</sub>, SO4<sup>2</sup>, HCO3), 酸素・水素安定同位体比, 微量元素, <sup>222</sup>Rn 濃度について分析を行った. 主要溶存イオン7 項目 (Na<sup>+</sup>, K<sup>+</sup>, Mg<sup>2+</sup>, Ca<sup>2+</sup>, Cl, NO<sub>3</sub><sup>-</sup>, SO<sub>4</sub><sup>-2</sup>) は, 0.45µm のフィルターを用いて濾過した後にイオンクロマト グラフィー(ICS5000, DIONEX 社製)により測定し た. HCO<sub>3</sub>はアルカリ度からの単純換算とし、pH4.8 アルカリ度滴定法により測定した.酸素・水素安定同 位体比は同位体比測定装置(L2120-i, PICARRO 社製) により測定した.<sup>222</sup>Rn 濃度は半導体検出器型ラドン 濃度測定器および周辺機器 (RAD7・RAD H2O, Durridge 社製)により測定した.現地における測定結果 および分析結果を第2表、第3表、第4表に示す、な お現地調査結果の内, EC・pH については測定機器ご とに得られた値がわずかに異なっていたことに留意す る必要があり、今後の検討課題である.

## 3.5 現地調査結果

#### 3.5.1 水理水頭

第17図に観測井において測定された水理水頭を 示す.今年度の調査では観測井40地点(井戸深度 7~250m)において水理水頭の測定を行ったが,井戸 のスクリーン区間が幅広く設けられていることやマル チスクリーン構造の井戸があったため,測定された水 頭には異なる帯水層の水位情報が混在していると考え られる.そのため,本地域における概略的な水理水頭 分布を確認するための参考値とした.水頭測定の結果, 水理水頭内陸部で高く,沿岸域で低い傾向が認められ た.また,沿岸域における水理水頭はいずれの地点も 海水面標高(0m)より高い状況が確認された.

#### 3.5.2 水温

現地で測定した水温の分布図を第18回に示す.水 温は、全体として高標高域で低く低標高域ほど高い傾 向を示した.地下水と湧水は概ね同じ水温を示してい るが、富士川や狩野川などの河川水は、相対的に低い 水温を示していることから、気温の影響を受けている と考えられる.富士川の右岸側および狩野川の右岸側 の地下水においては、水温18℃以上となる地点が確 認された.



第19-1図 地下水中の CI 濃度の平面分布図





第 19-2 図 湧水中の CI 濃度の平面分布図 Fig. 19-2 Distribution map of chloride concentration in groundwater.



第19-3図 河川水中の CI 濃度の平面分布図

Fig. 19-3 Distribution map of chloride concentration in river water.

#### 3.5.3 Cl 濃度

第19-1 図, 第19-2 図, 第19-3 図に地下水, 湧 水,河川水中の Cl 濃度の平面分布図を示す.地下水 中の Cl 濃度は大半が 10mg/L 以下であった. 富士山 南麓の3地点において水道水質の基準値である Cl 濃 度 200mg/L (厚生労働省, 2013) を超えていること が確認された. これらの井戸の一部は, 過去に研究が 行われた地下水塩水化地域(村下・岸,1967)であり, 過去に浸入した塩水の影響や現海水の影響などが要 因と考えられる. 湧水については, 全地点で 15mg/L 以下と低い値を示し、地下水のような高い Cl 濃度の 地点は確認されなかった. 河川水は2地点において Cl 濃度が 1,000mg/L より高いことが確認された.こ れらの2地点に関しては、採水場所が放水路である ことなどの現場状況を踏まえると、潮位の高い時期に 放水路内に浸入して残存した海水が影響したものと考 えられる.

## 3.5.4 酸素・水素安定同位体比

第 20-1 図,第 20-2 図,第 20-3 図に地下水,湧水, 河川水の酸素安定同位体比( $\delta$ <sup>18</sup>O)の平面分布,同 じく第 21-1 図,第 21-2 図,第 21-3 図に水素安定同 位体比( $\delta$ D)の平面分布を示す. $\delta$ <sup>18</sup>Oと $\delta$ Dは 富士山北麓の地下水や湧水で軽い値を示し,南麓の沿 岸域で相対的に重い値を示している.沿岸域において  $\delta$ <sup>18</sup>O:-5.6‰を示す地下水が確認されたが,この地 点は CI 濃度(第 19-1 図)が周囲に比べて高い地点 に相当する.

#### 3.5.5 微量元素

第 22-1 図,第 22-2 図,第 22-3 図に地下水,湧 水,河川水中のバナジウム(V)濃度の平面分布図を 示す.富士山周辺地域の分布する地下水や湧水に関し ては V 濃度が高いことが報告されている(興水ほか, 1998).また,同地域に流れる河川水にもその影響が 表れている(興水・京谷,2002).

本調査の結果,地下水中のV濃度は,富士山の北麓, 東麓,南麓でそれぞれ80µg/L以上の地点が確認された. 湧水は北麓において最も高く,次いで東麓で高い 傾向が認められた.河川水は全体的に低濃度であった が,潤井川と富士川を繋ぐ放水路において高い値が認 められた.



第 20-1 図 地下水の δ<sup>18</sup>0 の平面分布図





第 20-2 図 湧水の $\delta^{-18}$ 〇の平面分布図 Fig. 20-2 Distribution map of oxygen stable isotope ratio in spring water.



第 20-3 図 河川水の  $\delta^{18}$ 0 の平面分布図 Fig. 20-3 Distribution map of oxygen stable isotope ratio in river water.



第 21-1 図 地下水の δ D の平面分布図 Fig. 21-1 Distribution map of hydrogen stable isotope ratio in groundwater.



第 21-2 図 湧水の δ D の平面分布図 Fig. 21-2 Distribution map of hydrogen stable isotope ratio in groundwater.



第 21-3 図 河川水の δ D の平面分布図 Fig. 21-3 Distribution map of hydrogen stable isotope ratio in river water.







Fig. 22-2 Distribution map of vanadium concentration in spring water.









Fig. 23 Distribution map of radon concentration in sampled water. (data of 81 for spring water and 17 for river water are from AIST(2014))

# 3.5.6 <sup>222</sup>Rn 濃度

第 23 図に<sup>222</sup>Rn 濃度の平面分布図を示す.一部の 湧水および河川水の<sup>222</sup>Rn 濃度については,産総研 (2014)より引用した.本地域における<sup>222</sup>Rn 濃度は 内陸部の湧水で 12,321Bq/m<sup>3</sup>の最大値を示し,平均 1,965Bq/m<sup>3</sup>であった.波多江・長谷川(1999)は IM 泉効計を用いて静岡県内の地下水中の<sup>222</sup>Rn 濃度 を測定しており,富士市内における地下水は 1.4~ 1.8Bq/L(=1,400~1,800Bq/m<sup>3</sup>),富士宮市におけ る湧水は 4.4Bq/L(4,400Bq/m<sup>3</sup>)と報告している. 保健物理学会(2004)によれば,IM 泉効計による測 定方法は,液体シンチレーションカウンターや本研究 で用いた機器による測定方法に比べ,高い<sup>222</sup>Rn 濃度 を示すとされる.しかしながら,このことを踏まえて も本調査で得られた<sup>222</sup>Rn 濃度は同程度の範囲に分布 し,整合的な結果であることが分かった.

地域的にみると,富士川の右岸側に位置する地下水 で8,983Bq/m<sup>3</sup>と高い<sup>222</sup>Rn 濃度を示した.この地点 は水温も19.6℃と周囲に比べて高い.現時点では富 士川河口断層帯との直接的な関連は不明であるが,今 後より詳細な調査が必要と考えられる.

#### **4. 大阪平野**

## 4.1 はじめに

大阪平野の面積はおよそ 1900km<sup>2</sup>で,国土の約 0.5%を占める.関東平野,十勝平野,石狩平野に続



第24図 近畿三角帯:中央構造線の北側に位置する低地帯(Google Earth に作図) Fig. 24 The Kinki Triangle: low land area located at northern part of the Median Line (map from Google Earth)

統の地質が堆積しており,山地と 低地の境界は高角度の断層で仕切 られているのが一般である. この 地域は東西の圧縮による基軸褶曲 にともなう断層地塊とみなされて いる.大阪平野の大阪層群は、最 深で海面下 1,000m に達するが, 西の六甲山地には海抜 900mの 台地面がある,また琵琶湖地域に は800m以上の古琵琶湖層が堆 積していて,東西で約2,000mに およぶ高度差があり, 第四紀にお ける地殻変動の大きさが伺える (日本の地質「近畿地方」編集委 員会, 1987). 本来, 大阪平野を 議論するとき, 地形学的・地質学 的には京都盆地や奈良盆地と共に

いてわが国第4位の大きさを誇るが,複合平野の見 方によっては,越後平野や濃尾平野よりも小さいとい われることもある.ここにわが国の総人口の6.5%に あたる約800万人が集中し,国内第3位の大都市を 形成している.地下水をはじめとする,一人当たりの 天然資源量は必ずしも多いとは言えず,経済活動を支 えるにはその有効な利用と保全が求められる.

東京を始めとする世界の大都市は、その成長期に 地下水を資源として利用してきた(正井、1987).そ の後ソウル市(清渓川復元事業,2005)などのよう に、水環境を保護することで生活に潤いをもたらすよ うな活動が行われ、地下水は水環境を評価する因子と しての役割を果たすようになってきた(高村・丸井、 2014).そして現在、吉岡(2014)にあるように地 下水をエネルギー源として活用する動きが始まった. 実際には、地中熱利用のほか、被圧帯水層の圧力を利 用した水頭差発電などが挙げられる.このように多く の人々を抱え、その環境を守りながら経済活動を支援 する上で、地下水の水位や水質などをはじめとした水 文環境情報は大変重要なものと考える.

#### 4.2 大阪平野の地形

大阪平野の地形・地質を語るとき,近畿三角帯(第 24 図)の存在を避けて通ることはできない.中央構 造線の北側に位置するこの低地帯には鮮新世から更新 理解する必要がある.

大阪平野の南は和泉山脈,また南東は金剛山地,東 は生駒山地によって区切られている.金剛山地・生駒 山地を地塁,和泉山脈を傾動地塊として,これらの山 地は断層で形成されている.和泉山脈隆起の開始は堆 積相の変化から鮮新世末期と推定される(大田ほか, 2004).これら山地と海岸との間には,未固結の大阪 層群によって形成される丘陵地・段丘・沖積低地が存 在する.大和川以南では,平野およびその周辺の段丘 面は氷河性の海水準変動によって形成されたと考えら れ,高位・中位・低位の3面に区分されている.こ のうち中位面の段丘堆積層は,上野台地に模式的に分 布し天王子付近を模式地とする上野層に相当し,上 野層に挟まれる粘土層は最終間氷期に堆積したMa12 とされている(古谷, 1978).

最終間氷期(12万年前)に現在の陸海域は同時に 堆積している(第25図).この時期,上町海と呼ば れる海域が現在の大阪湾と大阪平野の全域に広がって おり,上町海は生駒山地に接していた.その後,約2 万年前には,現大阪湾は陸化し海岸線が紀伊水道まで 後退する古大阪平野と呼ばれる時代を迎える,この時, 古大阪川は遠く瀬戸内まで流下しており,上町台地が 形成されていた.さらに縄文海進を迎えた6500年前 には,上町台地と現大阪平野の南部を残し,再び海水 が浸入してくる.この時の海水準は現在よりも2m高 かったと推定されており,内湾は河内湾と呼ばれ,河



第 25 図 大阪平野の変遷(太田ほか (2004) に加筆) Fig. 25 Topographical and geological transition of Osaka Plain.(modified from Ohta et al.(2002))

内湾は生駒山地にまで達していた.約3500年前には 河内湾は姿を消し,小規模な河内潟と呼ばれる干潟が 形成された.その後2000年前には河内湖と呼ばれる 汽水湖が形成されていた.河内湖の時代には淀川とは 完全に水の連続性が途絶えた.

その後1700年前までの穏やかな水位上昇によって 河内湾は徐々に面積を増したが,時代と共に治水や耕 作が進み次第に陸化した.1704年には上野台地南部 が東西に掘削されて,大和川が直接大阪湾に流れ込む ようになり,ほぼ現在の河内低地となった.江戸時代 からの埋め立てにより海岸部は少し西に移ったが,明 治以降に大きな変化は見られない.

#### 4.3 大阪平野の地質

近畿地方の主な盆地や低地帯には新第三紀の鮮新 (約 500 万年前から 258 万年前まで)から第四紀で ある更新統(258 万年前から1万年前まで)が分布 する.大阪層群や古琵琶湖層群はその典型であり,近 畿三角帯から瀬戸内の広い範囲で見られる.大阪層群 は、大阪平野(大阪盆地)・淡路島・京都盆地・奈良 盆地・播磨盆地に見られ,おもに未固結の粘土・シル ト・砂・礫からなる.この層群の下半分は陸水成の砂 礫・シルトからなり、上半分は12層の海成粘土層と そこに狭在する陸成の砂礫・シルト層の互層となって いる.全体の層厚は300~400mであり,低地部で は1,000mに達すると報告されている.大阪平野の大 阪層群は、南部地域において、上位より泉北累層、国 分累層,泉南累層の順で堆積している.また、新 関西国際空港の建設に先行して行われた海域の地質調 査では、大阪湾の海底下には層厚400mの大阪層群 が確認されている(中世古、1984).

上町断層は,平野北部の豊中市から大阪市内の上町 台地の西の端を通り,大阪府南部の岸和田市にまで続 く南北約 40km の断層(帯)である. 断層の東側が 西側に乗り上げることで,千里丘陵や上町台地を形 作ったとされている.一つの断層ではなく,豊中市か ら吹田市までは佛念寺山断層と呼ばれ,その南の大阪 市内の上町断層の本体を経て,さらに南の長居断層, 大阪市を南にぬけて,和泉市や岸和田市にかけての坂 本断層,久米田池断層へと続く.このほかの雁行した 断層や褶曲も含めて上町断層帯とも呼ぶ.最新活動時 期は,約 28,000 年前~約 9,000 年前と考えられる. 平均活動間隔が 8,000 年程度と推測されることから, 現在では大きな被害が予想されている(地震調査推進 本部, 2012).

#### 4.4 大阪平野の水文環境

大阪平野を横切る代表的な河川として, 淀川と大和 川が挙げられる. 淀川は琵琶湖に端を発する1級河 川で,75.1kmの流路長と8.528km<sup>2</sup>の流域面積を持 つ.一方,大和川は生駒山脈より流下する1級河川で, 68.0kmの流路長と1,070km<sup>2</sup>の流域面積を有する. 江戸時代まで,大和川は石川と合流し上町台地の北側 で淀川と合流していた.そのため,洪水が頻発してい たが,1704年に上町台地を横切る水路が完成し,直 接大阪湾へ流下するようになった.とりわけ大都市の 水源となってきた淀川は,常に問題を抱えている.江 戸時代末期(1800年代中頃)から明治時代にかけて は、水系伝染病であるコレラが流行した.その後高度 経済成長期といわれた1960年代にかけては、水俣病 やイタイイタイ病が横行し、この時代の淀川・大和川 の水質は劣悪であったことが益田(2011)によって 示されている.河川水質は1970年代より次第に回復 に向かっているが、生活排水の影響を受けて塩分濃度 がいまだに高いことや、近年では重金属汚染(ヒ素・ カドミウム・鉛・クロム・リンなど)が問題視されて いることも報告されている.

大阪平野を構成する地質のうち,鮮新統にはほとんど帯水層が認められていない.中新統においても100m<sup>3</sup>/日程度の揚水実績しかなく(笠間・鶴巻,1970),主要な帯水層は第四紀層に限られる.地下水障害の典型として,塩水化と地盤沈下が上げられるが,塩水化の典型地として,村下(1982)は大阪・和歌山・尼崎・西宮・神戸・明石などを列挙している.これとは別に大阪平野内陸においても高塩分濃度地下水の存在が指摘されている.東大阪地区においては,2,500mg/l(鶴巻,1967)や京都盆地・奈良盆地でも100~250 mg/l(小西ほか,1960)であり,関東平野(林,2003 および Marui and Seki, 2003)と類似した結果を得ている.

大阪平野の地下水の涵養域とされる周辺の山麓部に



Fig. 26 Conceptual diagram of water cycle

(relationships between residence time, water quality and geology)



第27図 大阪平野の累積地盤沈下量(1964-1999年)(環境省(2002)に加筆) Fig. 27 Distribution map of the cumulative sedimentation quantity in Osaka Plain during 1964 to 1999.(modified from Ministry of the Environment(2002))

は微高地が広がっており、農地であることが多い.こ れらの地域では 10m 以浅の井戸で浅層地下水を利用 していることが多く,近年ではその水質にゴルフ場 や農業の影響が見られる(益田, 2011). この地域の 地下水は涵養されてからの時間が小さいこともあり, Ca-HCO<sub>3</sub>(カルシウム-炭酸水素)型である(第 26 図;丸井, 2014). 大和川の水質には富栄養化が 見られたが、平野中央部の浅層地下水は(流動距離が 大きくなるにつれて) Na - HCO<sub>3</sub> (ナトリウム-重 炭酸)型になる.水質は地域に依存するところが大 きく,近隣の土地利用にその水質は影響されると言え る. また, 深度 200~ 300m の地下水は飲用であっ たり工業用に使われていることが多いが、これらの酸 素・水素同位体組成を調査した益田(2011)によれば、 その涵養域は山地よりも山麓部であることがわかって いる.

近代に入り低地部では地下水のくみ上げを原因とす る地盤沈下が見られた(第27図).環境省(2002) によれば、西大阪地域では 1885 (明治18)年から水準測量が行 われており,昭和初頭までの間 の沈下速度は0.8cm/年程度で あったが、1928年ごろから産業 の発達に伴って沈下速度は増加 し、1943年ごろまでには5~ 8cm/年と増加し,所によっては 20cm/年を記録していたことが わかっている. その後, 1943~ 1949年の間は戦争に伴って一時 的に沈下が収まったが、1950年 以降沈下は再燃し, 1961年に は北区茶屋町で25cm/年を記録 した. このため, 大阪市は 1954 年から工業用水道の給水を始め, 1959年には揚水規制を開始した 結果, 1962年ごろには地下水 位は上昇に転じていたことが記 録されている. 2000年の段階 で 70km<sup>2</sup> を超える地域が "0 (ゼ ロ)メートル地帯"として確認さ れている. このような地域では台 風時に高潮の被害が多く,防波堤 のかさ上げや排水設備の充実が繰

り返された.東大阪(河内平野)地域では,少し遅れ て1967年に沈下速度は最大となり,同年東大阪市で 20cm/年の沈下を記録した.ただ,その後の沈下は 鈍化し,1979年以降は1cm/年程度である.最近で は地下水位が上昇しているものの,新たな問題として, 地震時の液状化の危険や建設工事の困難さ,建物の浮 上や漏水対策などが挙げられている.

#### 5. 結論

平成25年度は、石狩平野および駿河湾沿岸域を対象 に、地下水情報の収集を行った.以下に本研究の結論 を述べる.

### <石狩平野>

石狩平野の M 層, L 層の水理水頭分布図を描き, 扇状地や丘陵地から概して石狩湾に向かう地下水流動 を明らかにした. HCO<sub>3</sub> や SO<sub>4</sub><sup>2</sup> 濃度の分布も,水理 水頭から得られる流動方向を支持している. Cl 濃度 については、10mg/L以下の地域が大部分だが、手稲から発寒にかけて高 CI 濃度領域の帯状分布が存在する.水理水頭分布から判断すると、手稲近傍に現れる高 CI 地下水は過剰揚水による塩水侵入による可能性が高いが、発寒周辺の高 CI 領域を塩水侵入で説明しようとすると、透水性の高い地層で埋められた埋没谷のようなものの存在が必要になる.

#### <駿河湾沿岸域>

駿河湾沿岸域では,既往文献調査から富士山を含め た概略的な地下水流動系について取りまとめを行っ た.また,富士山周辺地域において採水調査を実施し, 地化学分析を行った.その結果,沿岸域において CF 濃度の高い地下水が確認され,既往研究で報告された 塩水化地域と重なる結果となった.また,富士山周辺 において濃度が高いとされる水中の V 濃度を調査し た結果,富士山の北麓,東麓,南麓において高い傾向 が認められた.富士川右岸側の地下水では,周囲に比 べて高い水温・高い<sup>222</sup>Rn 濃度が確認され,断層との 関係性が示唆される.次年度はより深部の地下水も含 めて調査を実施することで,現況の水質状況を明らか にすると共に,過去の水質変遷を含めて沿岸域の地下 水環境を評価する計画である.

#### <大阪平野>

来年度以降の本格的な調査に備え、基本的な文献調 査をおこなった。

#### 文献

- 浅井和由・辻村真貴(2010)トレーサーを用いた 若い地下水の年代推定法-火山地域の湧水への CFCs 年代推定法の適用-,日本水文科学会誌, 39(3),67-78.
- 深見浩司・高清水康博(2008)石狩湾岸地域の地下 モニタリング,平成20年北海道立地質研究所 調査研究成果報告会報告資料集,29-32.
- 古谷正和(1978)大阪平野西部の上部更新統,地質 学雑誌,14,341-358.
- 波多江一八郎・長谷川圀彦 (1999) 静岡県における 地下水のラドン濃度.長田文化堂, 62, 118p.
- 林 武司(2003)関東平野中央部に見られる低酸素 水素同位体比・高 Cl 濃度地下水帯の三次元的分

布と成因, 日本水文科学会誌, 33(2), 53-70.

- 広田知保・和田信彦二・小原常弘・村山泰司・深見浩 司・丸谷薫(1996)北海道の地下水 資源石狩 低地主部.地下資源調査所調査研究報告第27号, 北海道立地下資源調査所,91p.
- 保健物理学会(2004)水中ラドンに関する専門研究 会活動報告書, 113p.
- Ikeda K. (1989) Chemical evolution of groundwater quality in the southern foot of Mount Fuji, Bulletin of the Geological Survey Japan, 40, 331-404.
- 笠間太郎・鶴巻道二(1970)六甲山周辺の断層破砕 帯と地下水,神戸市水道局,19p.
- 河田 英(1958) 手稲町字手稲の地下水.地下資源 調査所報告, 19, 23-26.
- 建設省河川局(1985-2003)地下水位年表
- 小西泰次郎・村下敏夫・武居由之・後藤隼人(1960) 京都市工業用地下水調査報告,地質調査所月報, 11, 101-116.
- 興水達司・酒井陽一・戸村健児・大下一政(1998) 地球環境変化の健康への影響-地球科学より-, 地球環境,2(2),215-220.
- 輿水達司・京谷智裕(2002)バナジウム濃度を指標 とした富士川及び相模川水系河川水中多元素の地 球化学的挙動.陸水学雑誌, 63, 113-124.
- 小原常弘(1992)地質系統と水理定数・水質-北海 道の畑作振興地下水調査から.地下資源調査所調 査研究報告,24,99p.
- 蔵田延男・森 和雄・尾崎次男(1956)静岡県岳南 地域工業用水源地域調査報告東海地域調査第8 報,地質調査所月報,17(6),237-260.
- 蔵田延男(1967)日本水理地質図「富士山域」,地質 調査所.
- 馬原保典・五十嵐敏文・田中靖治(1993)三島溶岩 流内の年代について,地下水学会誌, 35, 201-215.
- 高村弘樹·丸井敦尚(2014)東京の水環境,地学雑誌, 122, 182-188.
- Marui. A and Seki. H (2003) Deep Groundwater in the Kanto Plain, J. Japanese Assoc. Hydrological Sciences, 33(3), 149-160.
- 丸井敦尚・安原正也・河野 忠・佐藤芳徳・垣内正久・ 桧山哲哉・鈴木裕一・北川光雄(1995) 富士 山北麓西湖の水質と湖底湧水,ハイドロロジー,

25(1), 1-12.

- 松波武雄・川森博史・藤本和徳・高橋徹哉(2007) 札幌市街北部の地下流体について.北海道立地質 研究所報告,78,157-161.
- 松下勝秀・小原常弘(1985)北海道主要地下水区各説, 北海道の地質と資源IV北海道の水資源 一地下水 を中心として一.北海道立地下資源調査所, 16-88.
- 益田晴恵(2011)都市の水資源と地下水の未来,京都大学学術出版会,249p.
- 村下敏夫・岸 和男(1967)地下水の塩水化につい ての研究-第1報 熔岩帯水層の水理地質学的 性質-.地質調査所月報, 18(6), 379-392.
- 村下敏夫(1977)静岡県富士市における地下水の塩 水化.工業用水,225,30-42.
- 村下敏夫(1982)本邦における地下水の塩水化.地 質調査所月報,33(10),479-530.
- 中世古幸次郎(1984):関西国際空港地盤地質調查, 防災科学研究所報告, 285p.
- 日本の地質「近畿地方」編集委員会(1987)日本の 地質6近畿地方,共立出版, 297p.
- 落合敏郎(1969) 三島溶岩流中の岩罅地下水に関す る研究-溶岩流断面における地下水の流速分布と 間ゲキ率ならびに地下水流動量の算定-. 日本地 下水学会会誌, 16-17, 7-16.
- 太田陽子・成瀬敏郎・田中眞吾・岡田篤正(2004) 日本の地形6近畿・四国・中国,東京大学出版会, 583p.
- 齋藤昌之・土居繁雄・西村雅吉・中澤次郎・矢崎晴貫・ 常世俊晴(1951)北海道天然瓦斯調査報告.北 海道地下資源調査報告,59p.
- 産業技術総合研究所(2014)平成25年度「海域地 質環境調查確証技術開発」成果報告書,402p.
- 柴崎達雄(2004)農を守って水を守る新しい地下水 の社会学.築地書館, 145p.
- 柴田智郎・秋田藤夫(2004) 札幌市とその周辺地域 における温泉資源の現状.北海道立地質研究所報 告,75,27-31.
- 正井泰夫(1987)「城下町東京」原書房, 東京, 217p.
- 丸井敦尚(2014):首都圏の深層地下水,地学雑誌, 123,2 172-181.
- 田中雅基・吉田晃啓・西村弘之(2008)豊平川の底

水管理に向けた伏没現象解明への取り組み - 扇状 地における地表水と地下水の交流について -, 国 土交通省北海道開発局第52回(平成20年度) 北海道開発技術研究発表会,技-04.

- テラ株式会社(2003)駿河湾北部海底地形 SHAPE データ.
- Tosaki Y, Tase N, Sasa K, Takahashi T, and Nagashima
  Y. (2011) Estimation of groundwater residence time using the <sup>36</sup>Cl bomb pulse. Groundwater, 49 (6), 891-902.
- 鶴巻道二(1967):東大阪地域の地下水の水質(その2)塩素イオンの分布,日本地下水学会誌,27,1-16.
- 津屋弘達(1940) 富士火山の地質学的並びに岩石学 的研究,地学雑誌, 52, 347-361.
- 内田洋平・町田功・井川怜欧・吉岡真弓・越谷賢・丸 井敦尚・丸谷薫・徳永貴大・利部慎・ 嶋田 純 (2012)堆積平野の水理地質環境.平成23年度 沿岸域の地質・活断層調査研究報告,121-134.
- 若浜 洋(1990)研究庁舎における地熱水生産試験
   結果の定量解析(第1報).地下資源調査所報告,
   62,85-99.
- 山口久之助(1965)札幌の地下水.地下水技術,7, 10-18.
- 山口久之助・小山内 熙・佐藤 巌・二間瀬 洌・小 原常弘・早川福利・横山英二(1965)札幌周辺 の地盤と地下水.北海道立地下資源調査所,北海 道水理地質図別冊,8,72p.
- 山口久之助(1970)石狩湾岸低地の地下構造と地下水. 地下資源調査所報告,41,1-33.
- 山口久之助・小原常弘・佐藤巌(1973)石狩湾新港 地域地下水調査報告〔1〕深層地下水の水質につ いて.北海道立地下資源調査所,22p.
- 吉田邦一・吉見雅行・鈴木晴彦・森野道夫・滝沢文 教・関口春子・堀川晴央(2007)長周期地震動 計算のための石狩平野および勇払平野の3次元 堆積盆地構造モデル.活断層・古地震研究報告,7, 1-29.
- 吉岡真弓(2014)東京における水の熱エネルギー利用, 地学雑誌, 123, 2014 年 8 月出版予定
- 吉岡龍馬・北岡豪一・小泉尚嗣(1993)同位体組成 から推定される地下水の流動系について-三島市 及びその周辺地域を例にして-,地下水学会誌,

35, 271-285.

## ホームページ

清渓川復元事業(2005)

http://www.nikkenren.com/archives/doboku/ archive/kaiyokyo/report/korea/korea\_report\_5-.pdf# search='%E3%82%BD%E3%82%A6%E3%83%AB+%E5 %B7%9D+%E5%BE%A9%E6%B4%BB+%E7%92%B0%E 5%A2%83'

2014年3月29日閲覧

地震調查推進本部(2012)

<u>http://www.jishin.go.jp/main/yosokuchizu/katsudan-so/f080\_uemachi.htm</u> 2014年3月30日閲覧 環境省(2002):全国地盤環境調査ディレクトリ

国土地理院(2013) 基盤地図情報サイト,2013年 4月5日閲覧. <u>http://www.gsi.go.jp/kiban/</u>

国土交通省(2014)水文水質データベース,2014 年3月14日閲覧. http://www1.river.go.jp/

厚生労働省(2013)水道水質基準(塩素イオン), 2013年10月27日閲覧 http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/ suido/kijun/konkyo0303.html

産業技術総合研究所地質調査総合センター(編) (2012)20万分の1日本シームレス地質 図データ ベース(2012年7月3日版),産業技術総合研究所 研究情報公開データベースDB084.2013年8月16 日閲覧.

https://gbank.gsj.jp/seamless/

第 2-1 表	現地調査結果および水素・	酸素安定同位体比分析結果	(湧水その 1)

Table 2-1 Result of field sampling and hydrogen and oxygen stable isotope ratios (spring water, part1)

番号	北緯 (度表示)	東経 (度表示)	種類	採水日時	天候	水温	pH (HORIBA)	pH (Yokogawa)	EC (HORIBA)	EC (Yokogawa)	ORP (HORIBA)	DO (HORIBA)	δ <sup>18</sup> 0	δD
						°C			µ S/cm	µ S/cm	mV	mg/L	%0	960
1	35.371668	138.567238	湧水	2013/11/11	曇	10.3	6.95		97.7		256	9.2	-9.1	-60
2	35.363733	138.557280	<u>湧水</u>	2013/11/11	<u><u></u></u>	12.3	7.19		69		226	9.6	-8.7	-56
3	35.345637	138.557819	唐水	2013/11/11	雲	12.3	7.56	7.0	96.8	0.0	211	8.06	-8.3	-53
4	35.323740	138./11050	<u> </u>	2013/11/28	霊	8.0	6.04	7.9	42.4	69.2	250	8.88 0.01	-9.5	-61
6	35 261948	138 668391	<u></u> / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	2013/11/11	 	13.0	7.32		127.0		239	0.01 8.54	-7.6	-49
7	35.259432	138.655524	通水	2013/11/11	 	14	7.58		163.1		231	9.17	-7.6	-49
8	35.245497	138.659250	湧水	2013/11/11	晴	14.8	7.02		144.8		239	9.07	-7.7	-50
9	35.230975	138.590512	湧水	2013/11/12	晴	14	7.41		138.4		178.1	8.33	-9.1	-59
10	35.231743	138.641265	湧水	2013/11/12	晴	15.6	7.13		168.5		203	7.09	-7.6	-49
11	35.227610	138.610790	<u>湧水</u>	2013/11/12	<u>晴</u>	14	7.24		129.2		206	8.78	-8.7	-57
12	35.226503	138.600319	唐水	2013/11/12	<u>晴</u>	14.2	7.26		133.1		211	8.72	-9.0	-59
13	35.223776	138.005487	消水   涌ル	2013/11/12	雲	14.4	7.22		140.8		208	8.03	-8.9	-5/
14	35 227039	138 655426	<u></u> 汤小	2013/11/12	<u>明</u> 唐	15.8	7.42		173.1		210	8.43	-75	-48
16	35,229077	138.632643	通水	2013/11/12	 	13.8	7.46		148		199.2	8.76	-8.5	-56
17	35.247970	138.699740	湧水	2013/11/14	晴	12.2	7.40		156.7		212	2.72	-7.4	-46
18	35.225510	138.690020	湧水	2013/11/14	晴	14.1	7.12		214		236	4.45	-7.3	-45
19	35.206832	138.644140	湧水	2013/11/12	不明	17.3	6.52		210		212	8.52	-7.4	-47
20	35.195813	138.769896	湧水	2013/11/13	晴	12.6	8.39		120.9		153.4	10.25	-7.2	-47
21	35.171339	138.711753	湧水	2013/11/13	晴	13.7	7.9		94.3		196.5	6.73	-8.4	-55
22	35.166929	138.723373	次小	2013/11/13	「「「」	14.9	7.46		148.6		204	8.48	-8.0	-52
23	35.165852	138./241//	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	2013/11/13	<u>个明</u> 哇	10.8	7.17		208.8		199.2	8.22	-/.4	-4/
24	35 162302	138 744885	<u> </u>	2013/11/13	<u></u> 唐	14.0	8.73		155.3		110.6	7.3 8.28	-7.2	-46
26	35 160553	138 739728	通水 通水	2013/11/8		15.7	8.39		155.1		247	8.23	-7.3	-46
27	35,158163	138,748395	通水	2013/11/13	晴	17.5	6.99		282		177.4	7.11	-6.9	-45
28	35.157519	138.755190	湧水	2013/11/13	晴	16.4	7.7		253		165.5	9.12	-6.9	-45
29	35.155463	138.758938	湧水	2013/11/13	晴	17.5	6.84		256		175.5	7.43	-7.2	-45
30	35.322458	138.902485	湧水	2013/11/6	晴	13.1	7.55		160.1		280	7.62	-9.3	-59
31	35.313841	138.920260	<u>湧水</u>	2013/11/6	晴	13.9	7.72		213.6		238	2.95	-8.7	-56
32	35.30/1/9	138.884266	周水 通水	2013/11/6	 哇	13.8	6.85		16/.8		203	8.55	-8.1	-50
33	35.303812	138.933010	////////////////////////////////////	2013/11/5	<u></u>	13.1	8.52		1/0.8		1991	4.32	-10.1	-62
35	35 264701	138.926502	<u></u> 汤小	2013/11/0	<u></u> 唱	13.2	7.07		150.3		167.5	7.33	-9.0	-62
36	35.265065	138.914675	通水	2013/11/6	 	13.3	7.55		136.2		208	8.92	-9.1	-58
37	35.229194	138.931859	湧水	2013/11/6	晴	14.7	7.56		99.5		200	10.97	-7.8	-48
38	35.235213	138.869168	湧水	2013/11/6	晴	13.5	7.68		65.6		246	6.47	-7.3	-44
39	35.207000	138.891297	湧水	2013/11/6	晴	15.1	6.98		102.5		252	8.61	-7.7	-47
40	35.196122	138.905895	<u>湧水</u>	2013/11/6	晴	14.8	7.08		126.5		187.6	8.74	-7.8	-48
41	35.193557	138.898331	湧水	2013/11/6		14.6	7.13		121.7		215	9.49	-7.8	-48
42	35.100140	138.895583	<u> </u>	2013/11/8	<u> </u>	14./	8.32		90.3		194.8	9.12	-7.9	-50
43	35 107740	138 900256	<u> </u>	2013/11/0	<u>- </u> 唱 	14.3	0.Z 7.35		183.8		197.8	9.09	-8.8	-56
45	35,198327	138.832822	通水	2013/11/8	 晴	12.5	7.04		48.1		226	9.82	-7.9	-49
46	35.173430	138.869182	湧水	2013/11/8	晴	15	6.88		113.5		208	9.42	-7.7	-48
47	35.116919	138.893895	湧水	2013/11/7	雨	15.4	7.1		142.4		204	7.61	-8.3	-53
48	35.379600	138.947337	湧水	2013/11/5	晴	14.4	7.66		134.3		250	8.56	-8.4	-54
49	35.369706	138.986372	<u> 湧水</u>	2013/11/5	<u>晴</u>	13.9	7.79		130.5		222	9.72	-8.1	-52
50	35.355162	138.950911	唐水	2013/11/5	啃	13	7.92		140.5		230	7.82	-9.4	-62
51	35.34/43/	138.9/3558	– – – – – – – – – – – – – – – – – – –	2013/11/5 2012/11/F	<u> </u>	13.5	7.31		196.2		245	/.5	-8.4	-54
52	35 143306	138 792565	<u> </u>	2013/11/3	唱	15.0	7.47 8.21		120.0		200	9.29	-7.3	-46
54	35,138730	138.811404	通水	2013/11/13	暗	17	7.37	l	238		178.2	7.68	-7.9	-45
55	35.129066	138.803759	通水	2013/11/8	晴	15.3	8.6		88.3		248	8.27	-7.8	-48
56	35.127152	138.826669	湧水	2013/11/8	晴	16.4	7.89		210.8		260	7.05	-7.1	-44
57	35.123707	138.844898	湧水	2013/11/8	晴	15.5	8.3		136.7		224	7.99	-7.4	-47
58	35.122418	138.860741	<u> 湧水</u>	2013/11/7	晴	16.3	7.45		210.5		191.7	7.64	-7.2	-46
59	35.114991	138.830548	/ 唐水	2013/11/13	晴	15	8.63		79.5		181.3	8.49	-7.8	-49
60	35.099857	138.862109	馮水	2013/11//	「「「「」	15./	1.19		138.1		193./	1.1	-8.3	-52

第 2-2 表 現地調査結果および水素・酸素安定同位体比分析結果(湧水その 2) Table 2-2 Result of field sampling and hydrogen and oxygen stable isotope ratios (spring water, part2)

番号	北緯 (度表示)	東経 (度表示)	種類	採水日時	天候	水温	pH (HORIBA)	pH (Yokogawa)	EC (HORIBA)	EC (Yokogawa)	ORP (HORIBA)	DO (Horiba)	δ <sup>18</sup> 0	δD
						°C			µ S/cm	µ S/cm	mV	mg/L	960	%
61	35.170763	138.923842	湧水	2013/11/8	晴	16.3	7.26		107.6		16.8	6.81	-8.0	-51
62	35.153250	138.946720	湧水	2013/11/8	晴	14.4	7.12		129.4		136.5	9.5	-7.7	-49
63	35.137150	138.947841	湧水	2013/11/8	晴	15.2	7.43		167		138.3	9.65	-7.8	-50
64	35.126311	138.923752	湧水	2013/11/7	雪云	17.8	6.97		217		69.7	4.27	-7.6	-48
65	35.119546	138.934910	湧水	2013/11/7	晴	16.3	7.25		326		108.3	6.27	-7.7	-49
66	35.116318	138.944831	湧水	2013/11/7	雨	16	7.15		199.4		235	8.6	-7.8	-50
67	35.116350	138.914320	湧水	2013/11/7	羽	15.8	7.19		173.2		180.3	7.68	-8.4	-53
68	35.113339	138.905928	湧水	2013/11/7	羽	15.4	7		177.9		183.3	8.2	-8.6	-55
69	35.105876	138.932680	湧水	2013/11/7	晴	15.6	8.03		102.5		146.3	9.31	-8.1	-51
70	35.358571	138.937953	湧水	2013/11/5	晴	13.3	7.59		138.9		241	9.45	-8.8	-56
71	35.357920	138.868310	湧水	2013/11/19	晴	13.1	8.18	8.14	150	150.3	206	8.17	-8.8	-57
72	35.333666	138.908695	湧水	2013/11/5	晴	12.1	8.1		160		232	8.47	-9.8	-64
73	35.340828	138.922212	湧水	2013/11/5	晴	12.2	8.29		128.7		261	7.86	-9.7	-63
74	35.366261	138.561158	湧水	2013/11/11	톺	11.6	6.99		57.6		200	9.32	-8.7	-57
75	35.222117	138.660034	湧水	2013/11/12	晴	16.1	7.51		190.8 89.1		209	8.61	-7.3	-47
76	35.369414	138.562674	湧水	2013/11/11	曇	11	7.32		89.1		192.4	8.75	-8.8	-58
77	35.203587	138.614199	湧水	2013/11/12	晴	15.7	7.65		176.3		231	9.09	-7.5	-47
78	35.359977	138.569347	<u> 湧水</u>	2013/11/11	<u><u></u></u>	9.9	7.1		114.1		224	9.52	-10.0	-67
79	35.272667	138.563998	<u> </u>	2013/11/12	晴	15	7.82		155.5		161.2	9.15	-8.7	-57
80	35.165756	138.691407	<u> </u>	2013/11/13	晴	14.9	7.31		170.7		196.8	8.56	-8.2	-52
81	35.166985	138.719487	湧水	2013/11/13	晴	14.2	7.4		109.9		191.1	9.25	-8.2	-53
82	35.1/32//	138.708924	/ / / / / / / / / / / / / / / / / /	2013/11/13	啃	13.4	7./1		89.1		175.7	9.81	-8./	-56
83	35.168574	138.702143		2013/11/13	「「」	14.5	7.38		135.1		171.1	9.3	-8.4	-55
84	35.122936	138.836014		2013/11/8	「「」	16.3	8.64		222		250	9.94	-7.2	-46
85	35.290621	138.61/900		2013/11/11	「「」	15.2	6.9		1/8.8		150.2	6.95	-1.1	-50
86	35.167091	138.678745		2013/11/12	「「「」	15	7.53	0.00	166.8	00.7	216	6.95	-8.1	-52
8/	35.25/120	138.789120		2013/11/27	小明	9./	/.45	6.92	46.6	66./	24/	2./5	-/.4	-46
88	35.1/1820	138./03596		2013/11/13	「「」	14	/.5		118.2		156.9	9.33	-8.5	-55
89	35.132337	138./86/12	消水	2013/11/8	「「	10.5	8.53		100.0		237	7.53	-/.5	-4/
90	35.3154/3	138.952130	冼水	2013/11/5	喧	12.5	8.5/		166.2		249	5.96	-10.1	-0/
91	30.308974	138.923330		2013/11/0	<u> </u>	14.1	7.88		220		217	0.37	-8.0	-00
92	30.290174	130.904003	////////////////////////////////////	2013/11/0	<u>明</u> 不明	11.5	0.00	0.00	76.0	115.0	220	10	-7.0	-19
93	30.282390	130./94020	////////////////////////////////////	2013/11/27	<u> </u>	15.0	0.00 6.05	0.22	120.0	110.9	160 /	9.13	-7.9	-49
94	00.100217	100.009210	////////////////////////////////////	2013/11/7	<u>闲(票)</u> 哇	15.6	0.90		175.6		102.4	0.02	-7.0	-16
90	25 125/02	120.040304	「小」	2013/11/0	唱	16.0	6.0		170.0		102 7	9.29	-1.Z	-40
90	25 /00020	120 607100	「小」	2013/11/7	県	11.0	0.9		07.0		-6	1./0	-0.3	-01
<u>9</u> /	25 /07150	120.03/100	「万小」	2013/10/29	景	100	0.00		57.5 1/17		_125	0.07 0 70	11.0	_01
00 00	35,40/100	130.721000	<u> </u>	2013/10/29	景	10.0	0.4/		141./		_10	0./J Q N1	_10.0	-00
33 100	35.494730	130.003490	<u> </u>	2013/10/29	一番	12.0	0 17		151.6		101	0.01 Q 22	-0.6	-67
101	25/005/0	130.023440	」	2013/10/29	雨	11 0	7.60		150.6		-0/	0.33 Q 27	-10 G	-7/
101	25 452620	138 802210		2013/10/29	雨	10.7	8.00		06.2		-60	0.07	-10.0	-75
102	25 420200	138 8/6600	通水	2013/10/29	雨	11 /	7.02		137.1		00	10.05	-10.0	-62
103	35 459540	138 830680	<u></u> 汤小	2013/10/20	ाग का	125	717		167.1		-78	6 1 2	-9.4	-63
105	35.460360	138.851360	通水	2013/10/29	雨	14.1	7.14		159.6		113	7.62	-9.0	-60

第 2-3 表 現地調査結果および水素・酸素安定同位体比分析結果(地下水) Table 2-3 Result of field sampling and hydrogen and oxygen stable isotope ratios (groundwater)

番号	北緯 (度表示)	東経 (度表示)	種類	採水日時	天候	水温	pH (HORIBA)	pH (Yokogawa)	EC (HORIBA)	EC (Yokogawa)	ORP (HORIBA)	DO (HORIBA)	δ <sup>18</sup> 0	δD
						°C			µ S/cm	µ S/cm	mV	mg/L	960	%0
106	35.139890	138.620410	地下水	2013/11/11	<u>晴</u>	19.6	7.30		423		228	4.09	-7.9	-51
107	35.125410	138.626670	<u>地下水</u> 地下水	2013/11/11 2013/11/11	<u> </u>	18.0	8.87 9.22		202.5		-3	0.71	-6.3	-39
109	35.126360	138.618940	地下水	2013/11/11		18.8	8.76		110.8		27	0.74	-7.0	-44
110	35.144310	138.619560	地下水	2013/11/11	晴	17.6	7.59		194		-32	2.65	-8.5	-55
111	35.190700	138.599480	地下水	2013/11/11	晴	16.5	7.54		195.8		152	2.73	-8.5	-56
112	35.161900	138.714530	地下水	2013/11/12	雲	14.9	8.43		2023		7	1.25	-5.4	-36
114	35.161300	138.723180	<u>地下水</u> 地下水	2013/11/12	 唐	15.0	8.98		142.0		190	4.96	-7.5	-48
115	35.205290	138.719740	地下水	2013/11/12	晴	12.6	7.73		176.7		213	2.85	-7.8	-50
116	35.151360	138.664740	地下水	2013/11/14	晴	16.6	7.79		185		-92.6	1.44	-6.8	-45
117	35.150870	138.687290	地下水	2013/11/14	<u>晴</u>	17.1	9.15		1929		-249	0.78	-9.2	-60
118	35.183960	138.686140	<u>地下水</u>	2013/11/14	<u> </u>	14.6	7.72		194.6		198	2.3	-9.7	-63
120	35 243620	138.699300	地下水	2013/11/14	<u>明</u> 	14.0	9.71		83.4		133	1.04	-8.2	-52
121	35.229050	138.610540	地下水	2013/11/15	雨	13.9	7.37		131.8		319	4.71	-8.6	-57
122	35.227060	138.609040	地下水	2013/11/15	雨	16.1	8.39		165.5		130.7	0.98	-8.8	-57
123	35.237080	138.597860	地下水	2013/11/15	雨	13.6	7.45		118.8		225	5.56	-9.2	-60
124	35.309860	138.383900	<u>地下水</u> 地下水	2013/11/15	<u></u> 略	12.4	7.10 8.57	9 17	97.5		252	1.21	-7.5	-54
126	35.106660	138.871620	地下水	2013/11/18		18.4	7.85	8.98	187.6		35	0.99	-7.9	-50
127	35.113100	138.879460	地下水	2013/11/18	晴	17	8.57	9.44	129.3	118	91	2.11	-8.0	-50
128	35.071390	138.930600	地下水	2013/11/18	晴	17.5	8.30	8.25	212	137.4	174	1.82	-8.2	-51
129	35.128930	138.794090	地下水	2013/11/18	<u>晴</u>	15.8	8.39	8.84	848	838	-127	1.19	-5.1	-32
130	35.128930	138.794090	<u>地下小</u> 地下水	2013/11/18	<u>明</u> 唐	13.3	9.74	7.91	303	238	204	6.34	-8.0	-47
132	35.348090	138.898320	地下水	2013/11/19	晴	11.5	7.88	8.86	166	127.7	40	1.13	-9.6	-61
133	35.339800	138.897990	地下水	2013/11/19	晴	11.3	7.96	8.13	255	144.5	141	5.87	-9.3	-60
134	35.315460	138.912890	地下水	2013/11/19	<u>晴</u>	14.4	6.86	7.35	212	202.1	163	5.25	-7.9	-50
135	35.285100	138.948860	地下水	2013/11/19	 哇	11	8.36	9.06	155.4	76.4	145	3.3	-8.5	-52
130	35.123520	138.911550	<u>地下水</u> 地下水	2013/11/20	<u> </u>	14.1	9.20	/.0/ 9.77	207	88.6	196	0.93	-8.0	-52
138	35.155430	138.900710	地下水	2013/11/20	晴	14	7.95	7.95	170.9	165.6	157	5.2	-8.8	-57
139	35.204550	138.928790	地下水	2013/11/20	晴	13.3	8.96	9.54	61.5	58.3	110	1.36	-8.0	-50
140	35.212890	138.919360	地下水	2013/11/20	晴	12.3	8.09	8.04	167.4	179.5	161	6.33	-8.7	-55
141	35.208510	138.914270	地下水	2013/11/20	<u>晴</u>	12.1	7.86	7.82	145.2	146.7	199	8.06	-8.7	-55
142	35.209940	138.914540	<u>地下水</u> 地下水	2013/12/11	<u> </u>	9.9	7.98 8.41	/.08 9.1	76.3	76.5	226	1 04	-10.0	-49
144	35.488130	138.766030	地下水	2013/11/25		10.5	8.43	8.93	72.5	94.5	177	1.2	-11.6	-83
145	35.453660	138.763010	地下水	2013/11/25	墨	10.8	8.42	8.42	55.1	83.8	156	7.11	-11.6	-82
146	35.455950	138.823850	地下水	2013/11/25	曇	11.2	7.40	8.04	135.4	153.2	192	6.33	-9.3	-63
147	35.161880	138.656190	地下水	2013/11/26	<u>晴</u>	16.5	7.75	7.28	130.4	169.1	-99	6.33	-8.3	-55
140	35 195460	138.669210	地下水	2013/11/20	<u>明</u> 	13.4	7.02	8.51	83.3	115.8	166	8.33	-9.5	-62
150	35.214060	138.685190	地下水	2013/11/26	晴	13.7	8.24	8.64	64.8	89.8	212	9	-8.8	-57
151	35.249030	138.705000	地下水	2013/11/26	晴	13.2	8.25	8.45	56.4	79.8	186	8.63	-9.1	-59
152	35.182380	138.702960	地下水	2013/11/26	<u>晴</u>	13.8	7.81	8.65	65.6	91.1	174	9.38	-8.7	-57
153	35.167050	138.686370	<u>地下水</u>	2013/11/26	<u>晴</u> 哇	13.2	8.23	8.59	100.4	140.6	205	7.5	-9.5	-63
155	35 32 1960	138.570390	地下水	2013/11/20	<u>明</u> 	11.7	8.73	8.9	56.5	66.6	195	10.03	-10.4	-69
156	35.269980	138.601380	地下水	2013/11/26	晴	14.1	7.65	7.95	105.1	123.4	228	9.42	-8.9	-58
157	35.264470	138.644060	地下水	2013/11/26	晴	13.4	8.23	8.52	72.4	97.2	141	9.52	-8.5	-55
158	35.233150	138.653650	地下水	2013/11/26	<u>晴</u>	13.8	7.52	8.49	124.2	135.8	180	7.78	-8.5	-57
159	35.230860	138.590350	<u>地下水</u> 地下北	2013/11/26	 哇	14.2	7.35	7.88	129	155.6	213	8.28	-9.2	-61
161	35.332520	138,879380	<u>地下水</u> 地下水	2013/11/20	<u> </u>	12.6	8.21	8.04	102.6	382	140	3.23	-9.5	-63
162	35.292420	138.913340	地下水	2013/11/27	晴	12.6	8.06	8.35	138.4	200.8	206	6.16	-10.2	-67
163	35.310180	138.914220	地下水	2013/11/27	晴	12.2	8.15	8.6	232	227	180	4.14	-10.6	-72
164	35.244370	138.927560	地下水	2013/11/27	晴	14.2	7.77	8.11	182	231	198	6.05	-8.7	-55
165	35.267360	138.932050	<u>地下水</u>	2013/11/27	晴	13.6	7.59	8.13	111.8	144.9	232	7.67	-8.3	-53
100	35.205290	138.873080	<u> </u>	2013/11/27	<u></u> 晴	12.8	1.10	8.57	61.2	144./ 80.4	209	/.34 9.51	-9.0 -9.5	-63
168	35.366520	138.558770	地下水	2013/11/28	 晴	11.3	7.40	7,1	76.6	103.4	250	5.71	-8.8	-57
169	35.374850	138.567740	地下水	2013/11/28	晴	10.3	7.03	7.32	82.5	101.8	227	6.26	-9.0	-60
170	35.369210	138.568950	地下水	2013/11/28	晴	9.3	7.13	7.37	103.7	114.5	230	7.1	-9.7	-65

# 第 2-4 表 現地調査結果および水素・酸素安定同位体比分析結果(河川水) Table 2-4 Result of field sampling and hydrogen and oxygen stable isotope ratios (river water)

番号	<b>北緯</b> (度表示)	東経 (度表示)	種類	採水日時	天候	水温	pH (HORIBA)	pH (Yokogawa)	EC (HORIBA)	EC (Yokogawa)	ORP (HORIBA)	DO (HORIBA)	δ <sup>18</sup> 0	δD
						°C			µ S/cm	µ S/cm	mV	mg/L	960	‰
171	35.550500	138.903000	河川水	2013/11/9	日前日	12.0		7.96		158.5	131.5	10.38	-10.0	-68
172	35.478700	138.814000	河川水	2013/11/9	日中山	11.9		8.03		154.6	89.4	10.09	-9.4	-63
173	35.462900	138.859000	河川水	2013/11/9	墨云	13		8.76		144	100.5	10.77	-9.9	-67
174	35.360700	138.942000	河川水	2013/11/9	聖史	13.5		7.89		145.9	132.8	10.01	-8.8	-57
175	35.359600	139.012000	河川水	2013/11/9	聖史	14.2		8.07		178.5	110.6	10.37	-8.5	-55
176	35.308200	138.956000	河川水	2013/11/9	墨云	14.9		7.89		210.5	136.5	8.94	-8.2	-52
177	35.247300	138.917000	河川水	2013/11/9	墨云	14.7		7.97		226	137.5	9.82	-8.4	-54
178	35.245000	138.924000	河川水	2013/11/9	聖史	14.5		8.14		225	141.2	9.72	-8.6	-55
179	35.189100	138.908000	河川水	2013/11/10	聖史	14.3		7.76		184.8	159.4	10.13	-8.3	-54
180	35.190900	138.902000	河川水	2013/11/10	墨云	14.5		7.58		125.2	163.9	9.69	-7.7	-48
181	35.143400	138.889000	河川水	2013/11/10	雪雪	15.7		7.52		102.2	87.6	9.63	-7.6	-47
182	35.142900	138.893000	河川水	2013/11/10	雪雪	15		7.96		171.7	98.5	10.23	-8.1	-52
183	35.165100	138.917000	河川水	2013/11/10	雪雪	15.3		7.55		124	155.3	9.33	-7.6	-48
184	35.074100	138.940000	河川水	2013/11/10	雪雪	16.4		7.47		178.6	70.2	9.43	-7.8	-48
185	35.087600	138.936000	河川水	2013/11/10	雪雪云	18.3		7.81		229	107	9.25	-8.0	-51
186	35.079640	138.521620	河川水	2013/11/13	晴	12.4		8.44		150	193	6.78	-7.5	-46
187	35.106760	138.565090	河川水	2013/11/13	晴	13		8.4		224	211	6.82	-7.2	-44
188	35.220280	138.565800	河川水	2013/11/13	晴	14.6		7.7		112.1	293	5.77	-8.9	-59
189	35.271120	138.562850	河川水	2013/11/13	晴	12.1		7.99		108.7	264	6.18	-9.0	-60
190	35.146420	138.681750	河川水	2013/11/14	晴	12.9		7.5		166.7	217	11.02	-8.8	-59
191	35.182240	138.644540	河川水	2013/11/14	晴	13.5		7.37		172.2	229	10.47	-8.8	-59
192	35.233590	138.595890	河川水	2013/11/14	晴	12.4		7.73		122.3	216	10.64	-9.2	-61
193	35.156080	138.680060	河川水	2013/11/14	晴	15.8		8.56		238	147	12.38	-8.0	-53
194	34.974500	138.782170	河川水	2013/12/11	雪雪云	11.7	8.10	8.17	76.2	111.5	243	10.85	-7.3	-46
195	35.013640	138.844660	河川水	2013/12/11	雪雪云	10.9	7.89	7.6	56.9	84.2	235	10.38	-7.6	-47
196	35.015120	138.874580	河川水	2013/12/11	雪雪云	10.4	8.07	7.87	53.1	80.1	194	10.25	-7.8	-48
197	35.047825	138.915361	河川水	2013/12/11	聖云	12.5	7.62	7.89	290	397	49	9.99	-1.7	-11
198	35.038011	138.943853	河川水	2013/12/12	晴	8.2	7.82	7.62	62.5	100.9	314	11.5	-7.8	-47
199	35.097450	138.884180	河川水	2013/12/12	晴	11.3	7.75	7.97	148.7	182	151	8.15	-8.2	-51
200	35.102610	138.888740	河川水	2013/12/12	晴	9.9	7.83	8.2	204	349	192	8.63	-8.5	-53
201	35.076160	138.867570	河川水	2013/12/12	晴	9.3	7.74	7.52	348	544	-323	3.71	-7.9	-49
202	35.083880	138.861550	河川水	2013/12/12	晴	11.2	7.74	8.13	207	293	155	9.93	-8.3	-51
203	35.100430	138.845010	河川水	2013/12/12	<u>晴</u>	12.2	8.53	9.13	209	304	131	8.84	-7.3	-46
204	35.114510	138.842450	河川水	2013/12/12	晴	9	8.15	7.67	162.1	249	195	8	-7.2	-45
205	35.129510	138.786210	河川水	2013/12/12	晴	13	8.17	7.62	174	228	152	6.33	-7.7	-47
206	35.131430	138.788080	河川水	2013/12/12	<u>晴</u>	11.2	7.70	7.61	153.3	226	47	4.5	-7.4	-47
207	35.142820	138.740770	河川水	2013/12/12	晴	11.3	7.56	7.52	372	505	146	6.5	-7.5	-47
208	35.138140	138.738520	河川水	2013/12/12	<u>晴</u>	10.8	7.59	7.68	815	1195	150	6.62	-7.2	-45
209	35.150500	138.729050	河川水	2013/12/12	<u>晴</u>	12.3	7.78	7.79	191	229	121	6.58	-7.5	-47
210	35.146310	138.703400	河川水	2013/12/12	<u>晴</u>	12.6	7.57	7.64	550	824	150	6.58	-8.5	-53
211	35.153870	138.696800	河川水	2013/12/12	晴	12.9	7.90	8.41	226	257	168	8.3	-8.3	-53
212	35.138340	138.689120	河川水	2013/12/12	晴	16.5	7.68	7.37	441	528	123	7.01	-8.8	-57
213	35.127340	138.667030	河川水	2013/12/12	晴	12.9	7.48	7.52	356	455	176	7.37	-8.9	-58
214	35.193260	138.608140	川水	2013/12/13	晴	10.5	9.15	9.47	177.8	263	173	7.55	-9.7	-65
215	35.200400	138.557030	川川水	2013/12/13	啃	8.8	8.78	8.82	143.9	218.6	196	8.83	-9.3	-61
216	35.193680	138.592200	川川水	2013/12/13	啃	9.7	8.45	8.48	109	168.1	205	11.7	-9.1	-60
217	35.156200	138.621610	川川水	2013/12/13	啃	9.6	8.46	8.52	119.4	184.3	204	11.92	-9.3	-61
218	35.130600	138.63/144	川川水	2013/12/13	啃	10.3	8.27	8.29	131.5	191.9	161	11.58	-9.1	-60

# 第 3-1 表 主要溶存イオンの分析結果(湧水その 1) Table 3-1 Result of chemical analysis for major ions (spring water, part1)

番号	HCO3_	F	CI-	NO2	Br <sup>-</sup>	NO3_	S04 <sup>2-</sup>	P04_	Li <sup>+</sup>	Na <sup>+</sup>	NH4 <sup>+</sup>	ĸ	Mg <sup>2+</sup>	Ca <sup>2+</sup>	Σ anion	$\Sigma$ cation	イオン パランス
	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L			
1	34.2	0.0	3.8			2.7	6.5	0.1		5.7		1.2	2.1	8.9	0.9	0.90	2.8
2	36.9		1.0			1.9	7.4 8.8			2.0		0.3	1.0	11.9	0.0	0.00	1.3
4	31.2		0.9			0.8	1.0	0.1		2.6		0.9	2.1	6.4	0.9	0.9	2.5
5	44.1	0.0	4.7	0.4		5.3	9.1	0.2	0.0	8.6		1.8	3.2	10.3	1.1	1.2	2.2
6	53.3		4.0			6.6	3.6			4.7	ĺ	0.5	3.6	14.5	1.2	1.2	3.3
7	50.6		3.9			20.0	8.2			5.2		0.8	5.2	17.7	1.4	1.6	4.3
8	53.1		3.4			8.7	9.2	0.1		5.2		2.2	4.0	15.6	1.3	1.40	3.5
9	56.5	0.1	3.9			6.3	6.7	0.4		8.5		1.7	2.9	12.8	1.3	1.3	0.0
10	4/.1	0.0	5.3			13.8	16.1			6.5		2.7	3.4	17.7	1.5	1.52	1.3
12	40.7 51 7	0.1	5.0			5.6	47			7.8		2.1	2.7	12.2	1.2	1.2	0.1
13	48.6	0.1	8.5			5.6	5.6			8.0		2.2	2.7	12.4	1.2	1.2	0.2
14	58.3	0.1	7.0			5.2	16.2			14.7		1.8	3.1	13.0	1.6	1.6	0.4
15	36.2		5.7			17.3	21.6			6.1		3.1	3.3	18.3	1.5	1.54	1.8
16	54.1	0.0	3.0			5.1	12.8	0.3		6.8		1.7	4.1	13.5	1.3	1.4	0.7
17	54.6	0.1	6.0			10.6	6.5	0.1		5.5		2.1	5.8	13.5	1.4	1.5	2.5
18	64.4	0.0	7.4	0.2		22.5	9.6	0.2		9.3		6.1	6.4	16.9	1.8	1.9	2.6
19	38.6		6.7			22.0	28.0			7.1		3.8	4.4	21.4	1.8	1.84	2.3
20	02.4 37.0	0.0	4.2			1.4	0.0	0.1		5.0		0.9	2.9	13.4	1.2	1.2	0.0
21	41.9	0.0	5.0			11.7	4.0	0.1		6.9		27	3.8	12.4	1.3	0.0	1.0
22	51.7	0.0	7.8			22.3	19.5			8.0		3.7	6.6	18.3	1.5	1.9	1.0
24	13.7	0.1	5.0			10.3	9.2			8.7		2.5	3.8	14.8	0.7	1.5	34.7
25	32.6		6.4			31.6	4.7			7.7	ĺ	1.2	4.5	12.8	1.3	1.4	2.0
26	39.3		5.1			24.5	13.8	0.1		6.3		1.3	4.5	17.0	1.5	1.5	2.0
27	32.6		10.1			80.7	7.7			10.4		4.2	10.4	17.7	2.3	2.3	0.8
28	56.3		9.4			48.9	7.3			9.1		1.9	9.3	20.4	2.1	2.2	2.6
29	39.5		12.7			58.2	7.6			9.4		2.0	10.1	18.3	2.1	2.2	2.5
30	07.0	0.2	1.9			2.4	12.4	0.5		8.2		0.2	4.2	13.5	1.5	1.4	-3.1
31 22	78.8	0.1	4.3			3.0 4.1	13.0	0.4		7.2		0.3	0.9	19.0	2.0	2.01	-12.5
33	70.4	0.2	2.0			0.5	16.5	0.4	0.0	11.6		1.7	4.2	14.4	1.5	1.2	0.8
34	69.1	0.2	2.2			1.7	12.6	0.4		4.4		0.1	1.7	8.7	1.5	0.8	-32.4
35	63.4	0.1	1.9			1.4	10.8	0.4		7.8		1.4	4.7	13.3	1.4	1.4	2.6
36	61.9	0.1	2.0			2.1	5.4	0.2		6.6		1.6	5.0	12.3	1.2	1.4	5.0
37	42.8		3.0			1.8	1.3			4.1		0.5	2.6	9.4	0.8	0.87	1.9
38	27.9		3.1			0.9	0.6			3.2		0.3	1.8	5.2	0.6	0.6	-1.3
39	41.9		4.0			2.5	0.8			4.1		0.3	4.3	8.1	0.9	0.95	4.9
40	49.0	0.0	4.4			3.4	4.9	0.2		6.5		1.4	3.2	10.6	1.1	1.1	2.3
41	49.5	0.0	3.0			2.0	2.6	0.1		5.9		0.9	1.6	7.9	0.8	0.8	-0.7
43	41.3		2.9			0.8	1.1	0.1		4.3		0.8	2.0	8.6	0.8	0.8	0.3
44	58.3	0.1	8.8			2.4	15.4	0.1		11.2		2.2	5.3	14.2	1.6	1.7	3.8
45	19.3		2.2			1.9	1.1			3.6		0.1	0.2	3.1	0.4	0.34	-12.6
46	48.6		5.1			2.9	1.0			4.6		0.9	4.1	9.8	1.0	1.1	2.1
47	50.3	0.0	6.0			3.3	7.2	0.2		7.8		2.0	4.0	11.4	1.2	1.3	3.5
48	63.5	0.1	1.8			2.4	3.3	0.2		5.1		1.3	4.6	13.2	1.2	1.3	3.6
49	63.1 57.4	0.1	2.4			1.2	2.4	0.2		5.7		1.4	5.0	11.6	1.2	1.3	3.8
50	07.4 90.5	0.1	3.4			2.0	8./	0.5		8.3 0.0		1.4	4.5	17.4	1.3	1.4	<u>3.3</u> _2.2
52	58.8	0.1	2.5			2.2	3,9	0.2		0.2 4,5		1.0	3.0	14.3	1.0	1./	0.5
53	52.5		5.3			10.2	0.7	0.1		6.7		1.1	4.4	10.7	1.2	1.2	1.2
54	46.4		13.7			48.9	5.7			11.6		4.7	7.7	17.8	2.1	2.2	2.4
55	42.2		5.0			0.5	2.3	0.2		7.3		1.0	1.7	7.1	0.9	0.8	-3.0
56	66.9	0.0	10.9			28.2	0.6	0.2		8.4		0.1	10.8	13.9	1.9	1.96	2.2
57	65.2		5.3			3.3	1.1	0.2		7.4		1.3	5.5	11.5	1.3	1.4	3.1
58	78.8		11.4			13.8	2.3	0.4		9.6		0.2	7.9	16.6	1.9	1.9	0.4
59	40.7	0.0	2.6			0.3	1.1	0.2		6.1		0.9	2.0	6.1	0.8	0.8	-1.0
60	53.4	0.0	5.6			2.4	6.1	0.2		8.0		1.6	3.5	11.5	1.2	1.3	2.0

# 第 3-2 表 主要溶存イオンの分析結果(湧水その 2) Table 3-2 Result of chemical analysis for major ions (spring water, part2)

番号	HCO3_	F	CI-	NO <sub>2</sub> -	Br <sup>-</sup>	NO3_	S04 <sup>2-</sup>	P04_	Li <sup>+</sup>	Na <sup>+</sup>	NH4+	ĸ	Mg <sup>2+</sup>	Ca <sup>2+</sup>	Σ anion	Σ cation	イオン バランス
	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L			
61	52.5		2.7			0.7	1.7	0.1		6.2		1.2	2.0	10.6	1.0	1.0	0.7
62	54.6		4.2			3.2	8.8	0.2		5.2		1.0	4.0	14.9	1.3	1.3	2.8
63	60.3		6.4			10.9	4.7	0.1		6.5		1.3	5.1	16.5	1.4	1.6	4.0
64	106.9	0.0	7.1			4.2	7.2	0.2		11.2		0.2	6.4	22.8	2.2	2.2	-0.2
65	136.0		10.2		12.8	9.9	16.3	0.1		11.0		0.2	12.8	36.3	3.2	3.4	2.9
66	59.6		10.0			16.9	8.2	0.1		7.3		1.3	6.5	19.7	1.7	1.9	4.8
67	60.1	0.1	6.4			3.3	13.6	0.2		9.4		1.8	5.3	14.8	1.5	1.6	3.9
68	60.5	0.1	6.2			2.6	15.9	0.2		9.8		1.9	5.4	14.8	1.6	1.7	3.5
69	40.2		4.0			3.7	1.8	0.1		5.5		1.2	1.9	9.5	0.9	0.9	1.6
70	65.5	0.1	1.7			3.5	3.5	0.4		5.4		1.5	5.5	12.8	1.3	1.4	4.2
71	11.1	0.1	1.4			3.5	3.4	0.2		6.1		1.5	5.2	14.7	1.5	1.47	0.7
72	65.7	0.2	1.5			2.0	14.6	0.5		8.6		0.2	4.5	12.3	1.48	1.37	-4.0
73	55.0	0.1	2.0			1.7	8.4	0.3		6.4		1.2	5.2	10.3	1.2	1.3	3.4
/4	29.1		2.3			3.0	4.4			3.6		0.9	1.5	8.3	0./	0./2	2./
/5	34.3		5./			24.1	32./			6.0		4./	4.8	21.6	1.8	1.9	1.9
/6	34.3 70.0		3.2			2.9	5.1	0.1		4./		1.2	1.9	9.0	0.8	0.84	2.1
11	19.2	0.0	5.8			8./	1.4			6.9		1.3	4.2	19.1	1.6	1.6	0.0
/8	40.8	0.1	3.6			3.3	8.8	0.3	0.0	1.1		1.4	3.0	9.0	1.0	1.1	2.3
/9	61.3	0.1	4.5			0.0	8.3	0.1		8.4		1.8	3.1	14.4	1.4	1.4	0./
08	00.Z	0.0	0.0			10.0 E 0	0	0.1		9.2		2.0	4.4	14.9	1.0	1.08	2.0
00	30.4	0.0	4.1			0.5 0.5	0.2	0.1		0.4		2.1	2.4	0.0	1.0	1.0	0.7
02	30./	0.0	2.3			Z.0	4.3	U.I		0.0		1.Z	1./	1.3	1.0	1.0	-0.1
03	43.3	0.0	0.0			0.0 20.1	0.0		0.0	0.9		2.1 1.4	2.0 9.5	17.1	1.2	1.2	1.Z 0.1
04	75.1	0.0	9.0 9.5	0.1		JO.1	2.0	0.2	0.0	0.0 5.6		1.4	0.0	10.5	1.0	1.9/	0.1
00	62.4	0.0	Z.J 5.0	0.1		0.0	3.4 7.4	0.2		0.7		2.2	4.4	19.0	1.0	1.04	1.1
00 97	20.4	0.1	0.0 2.0			0.0 ))	1.4	0.2		0.1 9.2		2.0	4.5	6.8	0.5	0.46	0.6
88	41.9	0.0	3.0			6.3	7.5	01		65		16	25	10.0	1.0	11	1.0
89	48.9	0.0	5.9			5.6	1.5	0.1		7.4		0.9	3.0	10.0	11	11	0.0
90	66 1	0.2	1.8			0.0	16.2	0.2		13.4		2.0	2.3	14.0	15	15	0.6
91	95.7	0.1	4.1			2.6	17.3	0.0		10.1		0.2	7.3	21.7	21	2 14	0.0
92	57.6	0.1	1.3			1.7	2.4	0.2		5.8		1.4	4.1	10.8	11	12	42
93	54.2		1.9			1.0	1.2			3.7		1.3	4.2	10.4	10	11	40
94	49.8	0.0	5.9			3.2	7.2	0.2		7.7		2.0	4.1	11.4	12	13	41
95	78.6		7.2			5.6	1.0			9.5		0.3	6.2	13.0	1.6	1.58	-0.6
96	60.6	0.1	6.7			3.9	13.5	0.1		9.6		1.9	5.3	15.3	1.5	1.7	4.4
97	41.9	0.3	1.0			0.9	6.3	0.4	0.0	7.3		0.9	1.7	6.7	0.9	0.8	-4,1
98	60.8	0.5	3.2	0.0		1.5	13.8	0.4		14.4		1.2	4.3	8.8	1,4	1,5	0.7
99	64.1	0.1	6.3			6.1	16.3	0.2		8.8		1.5	6.1	15.8	1.7	1.7	1.2
100	71.7	0.2	2.3			4.1	8.7	0.1		8.6		0.9	4.9	14.6	1.5	1.5	1.3
101	59.4	0.2	4.1			4.9	6.4	0.3		7.3		1.6	4.3	12.2	1.3	1.3	0.2
102	48.2	0.3	1.0			0.9	3.0	0.3		5.6		1.1	2.9	8.7	0.9	0.9	1.3
103	79.1	0.1	1.0			3.1	2.8	0.0		3.8		0.6	6.1	17.0	1.4	1.5	3.5
104	58.2	0.1	3.1			9.1	6.2	0.3		6.1		1.7	7.3	18.4	1.3	1.8	15.9
105	39.0	0.1	6.0			19.7	10.3	0.2		5.6		3.2	4.6	16.3	1.4	1.5	6.0

# 第 3-3 表 主要溶存イオンの分析結果(地下水) Table 3-3 Result of chemical analysis for major ions (groundwater)

番号	HCO3_	F	CI-	NO <sub>2</sub> -	Br⁻	NO3	S04 <sup>2-</sup>	P04-	Li <sup>+</sup>	Na <sup>+</sup>	NH₄ <sup>+</sup>	ĸ	Mg <sup>2+</sup>	Ca <sup>2+</sup>	Σ anion	Σ cation	イオン パランス
	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L			
106	178.5	0.0	13.0			7.8	26.9			14.1	0.0	3.5	8.6	57.9	4.0	4.3	4.0
107	65.3	0.0	28.3				0.5			2.7	0.0	20	80	5.8	0.5	2.0	2.4
100	61.2		7.4			0.7	5.2			7.3	0.1	1.6	2.8	16.1	1.3	1.4	2.7
110	71.5	0.0	8.2			7.1	15.6			10.0		2.1	6.1	20.1	1.8	2.0	4.1
111	85.1	0.0	5.2			2.8	16.7	0.1		8.8		2.3	5.4	23.8	1.9	2.1	3.6
112	30.1		347.0				4.1			164.5		4.4	9.3	25.1	10.4	9.29	-5.4
113	48.9	0.0	3.8			3.0	0.6			6.1		1.2	2.4	9.1	1.0	1.0	-1.0
114	30.3 55.7	0.0	5.5			11.0	9.4			7.4 8.0		2.0	4./	14.9	1.0	1.0	1.3
116	82.2	0.0	5.6			1.1	9.8			23.7		2.6	1.8	10.7	1.7	1.8	1.4
117	34.5		586.9				52.8			345.9		7.9	30.6	33.5	18.2	19.5	3.4
118	60.2	0.1	1.6			0.4	5.7	0.2		9.0		0.9	3.4	9.2	1.2	1.2	-0.4
119	45.9	0.1	3.0			3.9	6.0			6.8		1.2	2.1	9.2	1.0	0.95	-3.6
120	37.0	0.1	4.3				7.5			7.1	0.1	2.0	1.5	6.3	0.7	0.80	4.6
121	51./	0.1	3.1			5.6	/.5			/.2 0.5		1.8	2.5	11./	1.2	1.15	-1.5
122	53.5	0.1	2.4			6.1	4.3	0.2		7.0		1.2	3.0	111	1.1	1.55	0.4
124	37.6	0.1	2.5			3.8	3.8	0.2		5.5		1.3	1.7	7.3	0.8	0.8	-3.7
125	38.9		4.6				0.1			7.5		1.3	0.5	6.6	0.8	0.73	-2.6
126	90.1	0.0	8.7			0.1	1.9			13.3		4.1	6.3	10.9	1.8	1.75	-0.3
127	51.0	0.0	4.0			0.2	4.0	0.1		8.4		1.3	1.3	9.9	1.0	1.00	-1.7
128	61.3	0.1	5.5		15.0		0.7	0.7		13.3	0.0	2.2	1.8	7.7	1.2	1.17	-1.4
129	27.7	0.0	3419.1		15.2		308.0			1807.2	2.8	40.0	247.3	31	0.5	0.22	2.4
131	103.6	0.0	6.4			5.4	5.7	0.1		11.7		2.3	7.8	18.3	21	21	11
132	68.5	0.1	2.2			1.0	0.1			6.1		1.4	3.7	10.0	1.2	1.11	-4.3
133	65.8	0.1	1.5			2.1	9.3	0.2		6.4		1.3	5.3	12.2	1.4	1.36	0.1
134	78.0	0.1	5.5			5.3	6.8	0.2		8.8		2.7	5.8	16.3	1.7	1.7	2.2
135	34.8	0.0	1.6			0.3	0.7			4.1		1.1	1.0	6.4	0.6	0.61	-2.0
136	58.6	0.1	5.5	0.5		3.3	12.3	0.1		9.3		1.9	4.0	14.3	1.4	1.50	2.0
137	58.5	0.0	4.0			23	13.4	01		95		1.3	3.8	4.2	1.0	1 44	-0.7
139	28.8		3.0							5.6		0.9	0.4	6.2	0.6	0.61	4.7
140	58.3	0.1	4.8			2.4	11.8	0.1		8.6		1.5	2.9	13.6	1.4	1.33	-1.9
141	42.1	0.1	6.6			2.7	4.0			6.6		1.8	1.6	9.4	1.0	0.9	-3.4
142	47.6		2.9			1.7	2.1			4.7		0.9	1.6	10.5	0.9	0.89	-2.4
143	23.5	0.2	3.9			0.1	5.3		0.0	4.5	0.1	0.8	1.0	6.7	0.6	0.6	1.8
144	36.1	0.3	0.0			0.6	1.0	0.5		10.4		<u>Z.1</u>	1.Z	0.9 67	0.9	0.9	1.4 3.0
146	69.0	0.1	2.7			4.6	4.2	0.4		6.4		1.6	5.4	15.2	1.4	1.5	4.6
147	57.0		4.3			7.5	13.3	0.2		9.7		1.8	4.7	14.6	1.5	1.6	4.3
148	56.7		6.6			13.2	15.7	0.3		9.5		1.8	6.1	16.5	1.7	1.8	3.6
149	57.0	0.1	1.2			0.5	3.9	0.3		9.1		0.9	3.2	9.4	1.1	1.2	3.7
150	41.2		1.5			1.7	2.4	0.3		6.0		0.9	2.0	8.0	0.8	0.9	2.9
151	38.3		1.1			12	2.0	0.3		5.U 6.4		0.8	2.3	0.5 7.2	0./	0.0	2.1
153	60.7	0.1	2.3			0.5	8.9	0.4		10.8		1.3	4.0	11.1	1.3	1.4	4.5
154	39.9	0.1	3.5			3.3	8.9	0.3		7.9		1.3	3.2	8.9	1.0	1.1	4.0
155	35.6	0.1	0.6			0.6	0.5	0.3		5.4		0.2	1.9	5.2	0.6	0.7	1.4
156	51.5		2.6			4.6	3.1	0.3		7.3		1.6	3.2	10.9	1.1	1.2	4.7
157	38.7		2.0			1.7	4.8	0.3		5.3		1.5	3.1	7.1	0.8	0.9	3.0
158	44.4 54 3		1.5			0.3	19.4	0.3	0.0	/.1		1.1	4.0	12.4	1.2	1.3	3.9
109	79.7		21.9			1.6	71.0	0.2	0.0	0.0 41.6		2.0	9.5	12.0	3.4	1.3	3.0
161	58.4		1.3			1.5	13.2	0.3		7.6		1.2	4.9	12.5	1.3	1.4	3.4
162	73.3		3.6			1.1	20.8	0.3		11.0		1.8	5.6	18.3	1.8	1.9	3.9
163	80.4		3.7			0.5	27.4	0.4		15.2		2.1	5.2	20.5	2.0	2.2	3.7
164	60.2		10.9			0.2	27.3	0.1		11.7		2.7	5.0	19.5	1.9	2.0	2.7
165	55.0		3.0			2.5	4.1	0.1		6.3		1.3	3.3	12.4	1.1	1.2	3.9
166	56./		2.7			1.1	9.6	0.2		9.7		1.3	3.3	12.1	1.2	1.3	4.0
10/	39.8 28.8		2.3			3.0	4.3	0.3		3.6		0.9	2.1 16	1.Z 8.5	0.7	0.8 0.73	<u>১.৬</u> ৫ ২
169	33.2	0.0	3.0			2.8	5.9	0.1		5.3		1.1	1.2	8.2	0.7	0.73	-2.2
170	37.2		3.9			2.9	7.9	0.2		6.9		1.3	2.8	9,1	0.9	10	4.2

第 3-4 表 主要溶存イオンの分析結果(河川水) Table 3-4 Result of chemical analysis for major ions (river water)

番号	HCO3_	F	CI-	NO2_	Br	NO3_	S04 <sup>2-</sup>	PO4	Li <sup>+</sup>	Na <sup>+</sup>	NH4 <sup>+</sup>	ĸ	Mg <sup>2+</sup>	Ca <sup>2+</sup>	Σ anion	Σ cation	イオン バランス
	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L			
171	59.8	0.1	4.3	0.3		4.8	8.6	0.3	0.0	7.2	0.0	1.5	5.0	14.1	1.4	1.5	3.4
172	66.5	0.1	3.3	0.2		3.9	4.6	0.4		6.0		1.7	5.5	14.3	1.4	1.5	4.3
173	80.3	0.0	1.6	0.4		3.6	3.8	0.2		5.4	0.1	1.4	6.8	16.7	1.5	1.7	4.9
174	60.3	0.2	2.2			4.0	4.9	0.3		6.0		1.5	3.0	13.5	1.2	1.2	-0.5
175	71.0	0.1	6.5			3.3	7.0	0.3		9.2		1.7	5.6	16.1	1.6	1.7	4.7
176	82.8	0.1	7.3			5.7	9.1	0.3		10.1		2.5	4.5	19.5	1.9	1.9	-0.2
1//	76.3	0.1	6.6			6.8	19.5	0.5		16.3	0.0	3.5	6.2	16.7	2.0	2.2	4.5
1/8	/0.8	0.1	10.0	0.5		6.8	14.8	0.2		13.5	0.2	3.0	6.4	19.0	2.0	2.2	4.3
1/9	58.4 40.2	0.1	/.0			3.8	1/.5	0.3		11.3	0.0	2.2	5.0	14.9	1.6	1./	3.6
101	49.0		4.2	0.0		3.5	4.2	0.2		0.0	0.0	1.3	3.5	10.8	1.1	1.1	3.1
101	JZ.J /3.0	0.1	0.3	0.3		4.4	3.0 10.1	0.1		10.5	0.2	1.4	2.2	12.4	1.0	0.9	Z.1
102	40.0	0.1	0.9	0.2		4.0	5.4	0.3		6.01	0.0	1.0	3.U 2.1	10.4	1.3	1.4	0.3
100	40.0		4.J 0.G	0.2		5.0	0.4 6.0	0.1		0.0	0.2	1.1	J.I 51	15.0	1.0	1.1	3.0 2.1
104	56.2	0.1	13.6	0.0		8.6	25.5	0.0	0.0	11 0	0.1	1.0	6.8	15.0	2.0	1.0	ی. 10
186	46.8	0.0	4.6			3.0	20.0		0.0	6.4		0.6	1.0	10.0	1.0	1.5	1.0
187	75.5	0.0	6.9			3.9	20.7			127	0.0	1.0	3.5	25.7	21	1. <del>4</del> 2.2	1.5
188	45.8	0.0	8.6			42	8.2	01		10.1	0.0	1.5	2.6	110	1.1	1.2	0.3
189	40.8	0.0	31			32	7.6	0.1		67	0.0	1.0	2.0	97	1.2	1.2	13
190	52.0	0.0	5.7			67	17.3	0.2		97	0.1	1.0	5.4	11.8	1.0	1.0	0.6
191	53.5	0.1	5.4			7.3	17.4	0.3		9.9		22	5.7	12.4	1.5	1.51	2.0
192	43.9	0.1	4.2			5.2	7.9			8.0		1.6	1.7	10.2	11	1.00	-2.0
193	79.8	0.1	12.1			9.1	16.9	0.5		16.2		3.2	6.1	18.5	2.2	2.22	1.1
194	23.4	0.0	5.4			1.9	16.7		0.0	6.2		0.7	1.1	9.1	0.9	0.83	-4.9
195	28.6		4.3			4.7	2.2			4.3		0.5	1.3	6.4	0.7	0.62	-6.6
196	30.1		3.4	0.1		2.5	2.3			4.6		0.9	1.0	6.0	0.7	0.60	-5.9
197	130.0		14863.2		36.6		1869.3			7968.3		263.5	639.0	220.4	460.2	417.46	-4.9
198	30.5		4.3			1.5	7.2			7.4		1.1	0.6	9.5	0.8	0.9	4.8
199	46.3		10.6			3.2	13.6			11.8	0.1	1.8	1.3	12.6	1.4	1.31	-3.2
200	59.5		16.7			5.0	21.8			16.3	0.2	2.7	1.5	17.9	2.0	1.81	-4.4
201	110.1	0.1	74.9			27.6	36.5	2.6		55.0		7.3	7.2	20.2	5.2	4.19	-10.8
202	50.6	0.1	38.7			4.6	19.0	0.2	0.0	27.3		2.4	5.0	13.4	2.4	2.33	-1.4
203	83.6	0.1	29.3			17.5	11.4	0.3		24.8		2.5	6.1	20.9	2.7	2.7	-0.5
204	79.9	0.0	13.6			17.1	5.9	0.3		14.0		3.3	5.6	16.9	2.1	2.00	-2.4
205	58.1		25.1			5.8	6.4	0.1		20.1	0.6	2.2	2.1	12.0	1.9	1.74	-4.3
206	70.9	0.0	16.6			14.8	4.8			13.0		2.2	5.9	17.5	2.0	1.99	0.4
207	85.1		80.2			16.0	18.7	0.3		49.0	2.0	6.2	6.7	20.0	4.3	3.96	-4.3
208	86.9		284.4			12.8	41.7			147.2		8.5	17.1	27.9	10.5	9.44	-5.4
209	85.1		7.9	0.6		7.0	5.0			10.3	0.1	1.9	3.4	19.5	1.8	1.76	-2.4
210	64.5		167.1	2.3		9.2	49.9			98.5	0.8	5.1	8.4	24.5	7.0	6.38	-4.6
211	76.8		15.9			9.8	12.7	0.7		15.5	0.2	2.8	4.5	18.5	2.2	2.1	-2.3
212	73.2		23.2	1.8		58.6	57.1	2.4		22.0	16.9	25.1	5.2	17.8	4.1	3.9	-3.0
213	88.5		25.2	1.4		5.3	84.4	0.8		24.5	4.2	3.7	18.5	18.5	4.1	3.9	-2.5
214	65.5		13.2			2.5	43.2	0.2		21.8		1.8	6.5	14.0	2.4	2.2	-3.3
215	65.5		8.0			2.1	21.6			9.0	0.1	1.5	2.3	23.5	1.8	1.8	0.4
216	52.2		7.5			3.4	12.9			9.1	0.0	1.4	2.4	15.1	1.4	1.4	-0.2
217	56.5		8.6			3.4	15.8			10.1		1.4	2.7	16.6	1.6	1.5	-0.6
218	61.9		9.7			3.4	17.3			10.4		1.5	2.7	18.8	1.7	1.7	-1.5

第 4-1 表 微量元素および 222Rn 濃度の分析結果(湧水その 1)	第 4-1 表	微量元素および	222Rn 濃度の分析結果	(湧水その 1)
---------------------------------------	---------	---------	---------------	----------

Table 4-1 Result for chemical analysis for minor elements and radon concentration (spring water, part1)

番号	В	AI	v	Cr	Mn	Fe	Ni	Co	Cu	Zn	As	Se	Sr	Cd	Pb	<sup>222</sup> Rn	S.D.
	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/m <sup>3</sup>
1	16.15	0.05	29.38	0.10	0.00	0.68		0.02	0.85		0.40	0.21	23.96			2190*	682
2	2.83	3.00 12.48	2.08	0.06	0.02	8 20		0.01	0.31		0.03	0.16	19.59			5455* 12221*	2058
4	4.92	1.45	21.16	0.07	0.10	0.20		0.02	0.02		0.15	0.05	23.97			2648*	799
5	30.29	7.11	42.86	0.13	0.13	6.44		0.02	1.28		0.46	0.19	34.51			3030*	301
6	0.22	2264.67	8.92	0.60	30.98	1162.69	7.81	0.78	4.92	2.68	0.12	0.22	60.98	0.02	0.73	-	-
7	2.31	558.20	6.63	0.16	11.88	344.25	2.33	0.30	1.61	0.68	0.11	0.55	68.53		0.05	468	68
8 9	19.64	2.03	14.89 51.50	0.15	0.07	9.50		0.03	0.75	1.20	0.24	0.22	<u>09.42</u> <u>44.21</u>			2008*	302 516
10	13.18	30.52	8.88	0.04	0.38	18.63		0.02	6.38		0.29	0.19	78.38			7749*	1052
11	14.33	3.25	48.24	2.54	0.03	3.17		0.05	1.03		0.50	0.16	41.19			3410*	664
12	15.13	1.90	55.60	0.28		2.40		0.03	0.99		0.55	0.17	42.16			4002*	713
13	16.03	0.50	49.56	1.34		1.23		0.03	0.87		0.60	0.21	41.82			4156*	352
14	41.88 9.11	0.50	11.68	0.19		2.09		0.02	1.14		0.85	0.23	43.17			45/2*	1610
16	12.81	5.02	40.95	0.00	0.00	4.30		0.04	0.41		0.52	0.10	39.59			2787*	733
17	14.02	15.59	66.24	0.33	6.89	57.23	0.33	0.06	0.58	20.71	0.11	0.11	49.27			2457*	548
18	27.71	12.50	45.23	0.56	0.56	13.99	0.10	0.06	1.28	2.08	0.13	0.12	84.35			1278*	497
19	16.45	163.88	13.02	0.13	3.03	95.33	0.63	0.12	1.78	1.17	0.12	0.21	116.05			2515*	302
20	16.00	0.54	5.86	0.06	1.//	51.57	0.25	0.05	0.38	0.00	0.02	0.06	56./5 25.74			2/3	1/3
21	18.81	9.04	32.46	0.11	0.13	4.50		0.02	0.98	0.22	0.62	0.18	44 65			6640*	1479
23	18.78	1.24	20.92	0.16	0.00	3.05		0.04	0.84	0.37	0.39	0.18	74.68			6231*	1750
24	22.06	0.69	43.39	0.46	0.11	5.69	0.73	0.12	0.76	0.20	0.57	0.24	55.51			1854*	362
25	6.47	5.57	14.04	0.15	0.03	5.95		0.02	0.17	0.07	0.06	0.14	67.87			1348*	262
26	6.21	4.85	17.49	0.16	0.08	3.50	0.03	0.03	0.15	7.41	0.16	0.16	76.80	0.01	0.07	709*	169
27	7.00	38.20 // 30	0.70	0.12	0.77	55.64 6.84	0.32	0.06	0.30	0.26	0.04	0.38	129.80	0.01	0.27	0951* 0057*	1106
20	5.93	47.69	7.31	0.15	1.68	37.68	0.24	0.07	0.22	0.65	0.03	0.39	97.56			7409*	615
30	21.45	34.43	86.86	0.77	0.60	28.25	0.18	0.05	0.64		0.82	0.32	34.94			1691*	599
31	19.71	3.77	66.16	0.57		4.79	0.04	0.04	0.66		0.56	0.43	51.46			786*	504
32	11.71	2.37	42.93	0.55	0.02	4.72	0.00	0.03	0.54		0.26	0.20	59.52			3433*	264
33	34.09	10.30	97.18	0.76		2.67	0.06	0.03	0.42		0.71	0.96	32.02			835* 5011*	013
35	21.35	3.67	67.27	0.60	0.18	2.03		0.03	0.68		0.62	0.25	38.23			4025*	951
36	12.21	6.74	51.86	0.53		4.55		0.02	0.72		0.47	0.20	39.13			1967*	369
37	5.08	0.50	2.86	0.07		1.22		0.02	0.25		0.06	0.06	33.43			1717	264
38	3.50	136.03	2.90	0.01	2.33	75.65	0.36	0.06	0.43		0.04	0.02	27.80			67	135
39	4.03	400.86	4.76	0.29	8.20	212.04	1.34	0.18	0.76	0.05	0.07	0.11	36.19		0.03	1918	567
40	15.89	1.81	21.00	0.24	0.03	1.24		0.02	0.78		0.23	0.12	48.55			2810*	1394
42	9.28	53.25	30.36	0.27	0.67	19.29	0.06	0.03	0.31		0.39	0.11	23.18			1615*	365
43	7.66	4.50	15.56	0.12		1.03		0.01	0.10		0.31	0.07	30.42			1361*	367
44	22.91	11.76	37.96	0.39	0.28	8.70	0.17	0.09	2.45	4.16	0.61	0.25	55.37		0.13	1487*	194
45	4.92	3.33	3.90	0.00	0.51	1.12	0.05	0.01	0.14		0.13	0.05	16.31			5460*	1081
40	0.07 18.30	28.75	32.12	4 90	0.01	9.61	0.05	0.03	0.13		0.07	0.11	41.00			1248*	418
48	8.04	1.60	51.38	1.16	0.00	2.14		0.02	0.20		0.40	0.14	42.45			1813*	534
49	7.71	458.84	45.29	0.76	8.57	340.62	2.42	0.30	1.09		0.33	0.14	44.48		0.06	140	118
50	24.78	21.50	85.29	1.02	0.16	12.67	0.03	0.03	0.32		0.88	0.23	33.10			2422*	346
51	12.13	39.81	39.95	0.71	1.00	37.36	0.24	0.06	0.70		0.33	0.23	65.03	0.00		1389*	641
52	7.60	9.72	20.20	0.24	0.20	8.50	0.02	0.05	0.39		0.3/	0.13	41.54 40.91	U.U6		994 107/*	452 432
54	10.76	1.11	14,59	0.12		2.98	0.09	0.02	0.33	0.20	0.17	0.16	98,58			7328*	1922
55	12.18	5.99	27.83	0.20		0.66		0.01	0.15		0.38	0.11	29.29			1268*	366
56	5.48	1.71	15.63	0.28		2.46	0.02	0.02	0.17		0.18	0.19	91.14			1344*	114
57	7.38	2.52	19.52	0.26	0.01	1.66	0.05	0.02	0.18		0.20	0.11	60.57			384	118
58 50	1.55 g 70	3.42	18.00	0.29	2.84	0.98	0.05	0.05	0.49		0.19	0.21	90.67			5/92* 8//*	931
60	18.00	2.57	29.10	0.66		0.94		0.02	0.29		0.56	0.00	46.44			3659*	587
		/				5.01										*:産総研()	2014)

第 4-2 表	微量元素および 222Rn 濃度の分析結果(湧水その 2)
Table 4-2	Result for chemical analysis for minor elements and radon concentration (spring water, part2)

番号	В	AI	۷	Cr	Mn	Fe	Ni	Co	Cu	Zn	As	Se	Sr	Cd	Pb	<sup>222</sup> Rn	S.D.
	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/m <sup>3</sup>
61	11.67	128.16	21.20	0.16	4.85	116.48	0.66	0.13	0.64		0.83	0.10	37.39		0.01	1939	420
62	8.80	364.83	11.39	0.18	17.59	268.00	1.66	0.22	0.76		0.30	0.16	53.01		0.07	2367	642
63	8.34	7.32	12.60	0.13	1.15	10.85	0.04	0.03	0.15		0.40	0.19	61.11			1285*	204
64	12.35	0.33	23.40	0.15		3.86	0.00	0.04	0.34		0.74	0.64	91.30			6501*	928
65	11.08	0.09	14.06	0.15	0.02	4.80	0.16	0.08	0.32		0.56	0.45	122.23			2997*	1054
66	9.16	1.90	12.08	0.13	0.05	4.01	0.01	0.04	0.19		0.52	0.26	69.82			5654*	398
67	20.25	10.08	30.63	0.29	0.23	6.32	0.04	0.04	1.00	1.08	0.56	0.24	56.66			1958*	516
68	21.50	72.07	35.03	0.34	8.59	51.48	0.34	0.06	1.29	0.32	0.62	0.31	56.18		0.09	2519*	678
69	11.24	2.65	18.99	0.19		0.60		0.02	0.15		0.98	0.16	28.96			3842*	1038
70	9.17	93.80	67.60	1.10	3.93	87.55	0.48	0.09	0.84		0.42	0.18	45.13		ļ	2227*	602
71	8.88	9.51	53.44	0.71	0.76	16.35	0.2	0.04	0.96	0.72	0.37	0.27	44.86			1205*	291
72	28.16	69.79	87.84	0.98	2.15	50.28	0.36	0.06	0.83		0.79	0.29	35.52			1012*	258
73	18.66	8.15	69.00	0.85	0.14	6.50		0.02	0.29		0.51	0.19	30.34			1693*	591
74	5.40	4991.28	21.97	2.31	115.89	4838.80	31.78	2.33	17.94	19.46	1.00	0.13	21.88	0.06	8.80	2298*	433
75	12.63	6.73	15.65	0.10	0.10	6.96	0.14	0.05	1.59	0.68	0.16	0.23	121.29			685	342
76	12.75	3.77	18.32	0.16	0.05	2.48	0.19	0.03	0.99	0.01	0.29	0.20	23.29			1982*	515
77	2.61	153.71	17.75	0.07	2.17	91.58	0.54	0.08	0.37		0.15	0.31	71.07			949*	229
78	30.19	8.09	64.13	0.15	0.03	4.14		0.02	0.93		0.74	0.21	28.17			2616*	513
79	20.83	136.13	31.65	0.15	1.73	70.64	0.30	0.06	0.77	0.46	0.27	0.20	47.97			545	173
80	20.67	1.49	37.67	0.64		2.56		0.05	0.86	0.32	0.49	0.24	53.30			1703*	447
81	17.74	2.16	36.48	0.13		1.88		0.02	0.67		0.61	0.18	31.53			4736*	763
82	15.94	25.65	42.66	0.17	0.37	14.85		0.02	0.60	0.33	0.62	0.16	22.12		0.02	2944*	870
83	17.66	12.00	39.62	0.57	0.19	7.49	0.01	0.03	0.87	0.27	0.54	0.19	43.59			5432*	497
84	6.42	0.85	17.98	0.24		3.01	0.03	0.03	0.18		0.19	0.16	102.40			1482*	690
85	9.51	21.54	40.03	0.31	5.77	33.78	0.14	0.07	0.36		0.12	0.12	79.39			2946*	932
86	19.76	0.16	46.97	0.38		2.23		0.30	1.03		0.44	0.20	55.75			3301*	331
87	4.55		1.10		0.93	1.60	0.50	0.03	2.51	10.02	0.01	0.06	26.99	0.01		1025*	337
88	17.15	28.93	43.26	0.20	0.40	16.20	0.01	0.03	0.56		0.51	0.17	34.13			5797*	670
89	8.//	5.38	23.09	0.13	0.06	1.85		0.02	1.02	0.07	0.20	0.09	39.18		0.05	1108*	248
90	30.75	10.92	93.51	0.55	0.40	2.25		0.02	0.39	0.05	0.88	0.33	33.18			994*	326
91	19.01	3.56	60.76	0.57	0.19	5.45	0.11	0.04	0.79		0.64	0.38	54.57			1236*	196
92	9.35	2.55	51.69	0.69		1.65		0.02	0.29		0.46	0.18	34.46			1/65*	611
93	6.9/	0.04	20.26	0.06	0.00	0.04		0.02	0.20		0.06	0.06	40.00		0.00	625	211
94	18.91	1.99	32.63	2.72	0.02	2.34	0.00	0.03	1.00		0.47	0.19	40.97		0.29	2001*	397
90	10.00	1.29	1.37	0.01	0.32	10.99	0.00	0.04	0.22	11.44	0.00	0.01	102.80		0.75	4249*	050
90	19.23	2001.37	27.02	0.00	0.00	804.79	0.07	0.48	4./9	0.05	0.03	1.00	10.15	0.00	0.70	1/10×	104
9/	21.00	0.82	104.49	0.07	0.00	11.04		0.00	1.07	0.90	2.94	1.90	19.10	0.00	0.20	040	194
98	03.99	4.09	138.90	0.38	0.05	7.00		0.02	0.00	29.79	2.03	0.41	20.91	0.02	0.10	238	200
99	JI.4J	1.30	20.00	0.23	0.00	7.99		0.00	0.60	16.71	0.62	0.20	32.1Z	0.04	0.04	330Z	269
101	16 51	0.40	32.10 50.00	0.70	0.10	7.20		0.02	1.00	0.66	0.03	0.21	20.00	0.01	0.01	1400	5//
101	10.01	2.29	09.90 60.70	0.00	0.01	0.00		0.03	1.3U 0.2F	0.00	0.03	0.24	01.02			14JZ	000
102	3./I	J.00	UJ./Ö	0.04	0.02	J.9U		0.01	0.50	2.07	0.10	0.10	24.45	0.01		1200	000 100
103	3.0Z	1.40 6.10	17.10	0.01	0.03	0.20		0.03	0.00	9.04 0.10	0.10	0.13	29.72 70.15	U.U I		1150	100
104	0.0U	0.10 0.00	49.47 95.99	0.01	0.03	0.07	0.04	0.03	0.40	U.1Z	0.40	0.10	49.10	0.01		600	199
COL	11.20	0.03	20.00	0.10	U.UŎ	0.03	0.04	0.00	0./U	J.9Z	0.30	V.10	JU.UŎ	0.01		003 *· 在公研/	201
		1		1	1					1	1					/土心り/\	

	第 4-3 表	微量元素および 222Rn 濃度	度の分析結果	(地下水)
--	---------	------------------	--------	-------

Table 4-3 Result for chemical analysis for minor elements and radon concentration (groundwater)

番号	В	AI	v	Cr	Mn	Fe	Ni	Co	Cu	Zn	As	Se	Sr	Cd	РЬ	<sup>222</sup> Rn	S.D.
	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/m <sup>3</sup>
106	40.91	0.49	6.47	2.10	0.06	5.07	0.73	0.13	0.68	9.43	0.60	1.90	164.74	0.02	0.01	8983	994
107	9.05	1.66	0.20	0.09	0.21	0.60	0.33	0.05	0.98	12.36	0.34	0.10	21.22	0.01	N.D.	79 500	105
100	19.16	0.01	1.84	0.14	0.29	13.92	0.17	0.03	0.60	4.37	0.24	0.07	66.93	0.01	N.D.	187	121
110	84.18	N.D.	1.64	0.07	10.37	2.64	0.64	0.05	0.36	0.90	0.14	0.30	116.40	0.00	N.D.	4722	659
111	22.06	N.D.	17.59	0.15	11.92	1.51	0.34	0.06	0.63	1.02	0.75	0.22	85.58	0.00	N.D.	7414	736
112	80.50	N.D.	5.03	1.36	98.28	1.43	0.23	0.09	4.72	13.80	2.18	0.36	138.05	0.00	N.D.	264	330
113	0./4	N.D. 7.92	29.10	0.10	7.61	23.02	0.49	0.50	0.10	3.92	0.20	0.10	43.11	0.00	N.D. 0.02	102	38U 91
115	18.67	N.D.	36.65	0.16	7.40	2.69	0.16	0.51	0.19	1.78	0.45	0.10	53.77	0.00	N.D.	2011	159
116	32.23	N.D.	0.80	0.05	8.01	94.02	0.78	0.04	0.68	0.85	0.37	0.06	39.63	0.01	0.00	1647	304
117	59.33	N.D.	13.54	3.21	15.52	1.69	0.89	0.09	10.20	3.51	5.59	0.56	120.15	0.00	0.00	177	204
118	44.62	6.60	107.36	0.67	0.23	285.00	0.4/	0.36	0.99	6.84 0.86	0.84	0.28	31.42	0.00	0.02	4/6	69 657
120	10.55	1.75	0.23	0.03	3.67	4.35	0.22	0.33	0.33	N.D.	0.47	0.04	38.60	0.00	N.D.	280	269
121	14.80	5.87	78.87	0.63	6.09	1.62	0.33	0.76	0.90	4.34	0.64	0.21	45.89	0.00	0.05	1927	335
122	15.01	N.D.	16.45	0.10	9.99	21.35	0.25	0.88	0.30	0.49	0.48	0.09	40.88	0.00	N.D.	310	222
123	17.33	1.97	94.67	0.49	5.98	1.12	0.12	0.66	1.17	N.D.	0.72	0.22	42.72	0.00	N.D.	1439	738
124	9.12	2.80 N D	0.27	0.22	3.97	0.41	0.37	0.46	0.18	15.23 N D	0.01	0.23	29.84	0.01	N.D.	204	56
126	15.06	0.82	0.94	0.08	0.82	10.79	0.29	0.04	0.40	N.D.	0.12	0.13	103.57	0.00	N.D.	213	187
127	13.53	0.22	64.65	0.12	2.56	255.70	2.30	0.62	0.25	N.D.	0.46	0.25	41.22	0.00	0.04	66	131
128	32.89	2.04	6.82	0.05	4.37	0.45	0.05	0.51	0.42	N.D.	2.22	0.09	31.00	0.00	N.D.	522	281
129	3 56	N.D.	51.17	/.5/	160.87	N.D.	N.D.	1.19	134.79	N.D. 3 70	28.07	17.52	1909.17	0.40	0.80 N D	125	144
131	13.20	N.D.	42.91	0.38	9.00	7.25	0.00	0.89	0.32	0.88	0.10	0.45	99.87	0.00	N.D.	1565	282
132	8.32	N.D.	0.51	0.04	5.38	1.15	0.08	0.40	0.26	8.10	0.09	0.03	44.16	0.00	N.D.	148	156
133	18.46	2.65	107.12	1.09	6.25	1.60	0.22	0.68	0.33	1.95	0.55	0.30	43.75	0.00	N.D.	2372	457
134	17.69	5.47	58.56	0.45	8.14	3.65	0.19	0.52	1.35	0.19	0.37	0.26	56.93	0.00	N.D.	2620	317
135	19.39	N.D. 7.65	4.53	0.05	7.34	2 01	0.80	0.35	0.13	24.90	0.20	0.06	60.52	0.00	0.00	1399	382
137	7.30	3.86	0.30	0.04	1.25	N.D.	0.05	0.11	0.34	0.32	0.07	0.10	43.88	0.00	N.D.	74	86
138	20.75	1.57	61.94	0.57	7.05	2.69	0.28	0.77	0.27	1.39	0.67	0.27	54.99	0.00	0.00	3151	554
139	5.04	1.52	0.24	0.02	14.77	N.D.	0.07	0.22	0.15	3.65	0.05	0.01	49.15	0.00	N.D.	128	167
140	18.30	2 11	29.90	0.09	0.87	3.07	0.22	0.43	0.33	0.19	0.48	0.18	38.65	0.00	N.D.	2438	924
142	7.72	2.90	20.54	0.27	0.35	1.01	0.17	0.58	0.23	58.26	0.36	0.10	42.65	0.09	N.D.	3181	522
143	7.16	N.D.	0.35	0.03	0.66	3.58	0.51	0.33	0.23	40.92	0.05	0.05	25.25	0.01	0.00	171	155
144	14.79	N.D.	1.24	0.02	11.07	3.60	0.17	0.25	0.62	6.10	0.04	0.13	36.37	0.00	N.D.	415	242
145	8.26	1.92	07.25	0.71	3.49	N.D.	0.31	0.40	0.70	11.26	0.64	0.18	24.09	0.00	0.02 N D	387	351
147	24.42	2.00	38.33	0.27	0.17	0.43	0.12	0.03	0.42	0.30	0.72	0.21	49.19	0.00	0.01	6349	1450
148	14.78	0.82	31.02	0.22	0.03		0.47	0.04	0.37	0.43	1.04	0.35	61.83			3704	491
149	14.43	4.33	62.44	0.37	0.14	1.56	0.03	0.02	0.35		0.75	0.19	28.17			1638	450
150	14.44	4.45	57.03	0.34	0.01			0.01	0.90		0.83	0.15	24.77			1907	993
152	18.40	5.47	55.58	0.33	0.01			0.02	0.12	1.06	0.77	0.18	24.38			1365	256
153	19.48	3.02	69.43	0.36			0.10	0.02	0.25	0.36	0.94	0.22	36.84			2638	392
154	30.72		60.87	0.17			0.08	0.02	2.47	5.66	1.25	0.23	27.54	ļ	0.12	2738	478
155	8.52	7.04	56.96	0.21			0.00	0.01	0.46	0.39	0.66	0.10	12.79		0.24	476	272
150	13.07	1.68	52 07	0.29	0.23	18 70	0.02	0.03	0.22	1.38	0.81	0.14	22.08			2070	240
158	19.73	2.26	39.22	0.14	0.02	10.70	0.13	0.02	0.13	0.35	0.86	0.12	19.55		0.01	1203	638
159	21.80	0.24	58.36	0.20				0.03	1.18	1.00	0.79	0.23	42.34			2340	863
160	113.13	0.76	88.74	0.22			0.24	0.03	1.45	5.88	1.87	0.29	59.75			3434	528
161	28.82	3.59	69.01 75.21	0.70	171	255 17	0.81	0.02	0.23	0.31 1 20	0.65	0.24	33.89 41 Q2			1486	508 1006
163	44.46	5.05	105.12	0.63	0.04	0.73	0.10	0.03	0.40	0.73	1.04	0.29	53.10			1299	289
164	26.29	2.01	20.96	0.22	0.15	5.59	0.29	0.03	0.36	0.76	1.52	0.15	60.29			3916	441
165	10.66	0.37	18.32	0.17	0.16		0.07	0.02	0.14	2.03	0.52	0.11	45.34			3703	1365
166	17.86	4.06	52.42	0.44			0.05	0.02	0.28		0.69	0.22	37.12			1543	391
168	7.00 9.59	0.80	9 1 4	0.45	0 15	1.81	0.03	0.01	0.13	4 03	0.49	0.14	20.30		0.36	2437	308
169	15.61	14.36	25.25	0.10	0.50	10.45	0.05	0.02	1.55	2.25	0.47	0.17	21.07		0.63	3053	301
170	21.21	45.75	42.76	0.12	0.79	22.31	0.06	0.03	3.64		0.69	0.19	24.19		1.50	4028	674

第 4-4 表	微量元素および 222Rn 濃度の分析結果(河川水)
Table 4-4	Result for chemical analysis for minor elements and radon concentration (river water)

番号	В	AI	۷	Cr	Mn	Fe	Ni	Co	Cu	Zn	As	Se	Sr	Cd	РЬ	<sup>222</sup> Rn	S.D.
	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	µg/L	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/m³
171	17.83	63.14	42.81	0.76	2.78	55.50	0.39	0.09	1.53	1.07	2.11	1.71	39.08	0.02		250	346
172	7.68	73.10	52.63	0.78	7.40	107.93	0.60	0.07	0.94	0.27	0.48	0.26	42.62	0.01		498	154
173	5.75	75.76	43.75	0.60	181.98	489.07	3.17	0.20	1.10	3.22	0.54	0.20	54.69	0.01		698	467
174	10.05	84.54	63.86	1.07	1.48	57.96	0.32	0.07	0.54		0.43	0.19	45.68			260	173
175	13.90	211.83	46.75	0.70	4.60	145.04	1.00	0.26	1.65	0.28	0.55	0.16	41.86			196	130
176	20.16	128.83	29.86	0.30	11.44	189.87	1.31	0.11	2.35	3.87	0.47	0.23	55.30		0.01	120	107
177	22.48	664.43	37.99	0.59	13.39	922.12	6.61	0.59	5.69	7.31	0.46	0.19	55.83	0.01	0.09	260	211
178	32.79	106.97	36.39	0.50	4.94	111.72	0.90	0.14	3.33	8.17	0.43	0.20	54.69	0.01	0.30	119	106
179	22.84	119.37	30.90	0.35	3.09	87.04	0.64	0.08	1.76	3.38	0.49	0.17	48.22			159	254
180	14.21	39.39	19.28	0.21	1.30	27.11	0.11	0.03	0.78	0.36	0.17	0.11	46.08			809	388
181	8.87	507.06	5.48	0.76	14.47	381.30	2.45	0.31	1.84	21.36	0.14	0.07	35.28	0.02	34.63	163	76
182	19.61	124.24	27.24	0.31	3.51	82.05	0.75	0.07	1.76	3.97	0.39	0.15	46.14		0.03	190	154
183	8.69	446.61	11.41	0.19	30.15	342.85	2.18	0.21	1.76	2.25	0.29	0.09	37.68	0.01	0.22	459	143
184	21.16	194.97	7.08	0.17	78.86	560.02	3.52	0.22	1.36	2.09	0.40	0.14	52.17		0.11	523	254
185	24.22	256.18	23.00	0.39	22.53	263.72	4.56	0.17	4.55	14.22	0.45	0.15	49.89	0.02	2.40	524	445
186	32.23	82.42	2.35	0.13	2.25	104.28	0.80	0.15	0.74	3.86	0.26	0.19	55.27		0.08	487*	232
187	31.20	81.93	6.64	0.24	4.24	35.43	0.28	0.09	0.85	1.65	0.79	0.16	60.27			75*	100
188	22.91	758.52	31.23	0.29	12.13	489.32	3.02	0.28	2.25	2.95	0.54	0.17	35.53	0.01	0.28	1346	155
189	21.23	196.43	32.29	0.15	5.86	134.09	0.81	0.11	1.20	1.14	0.47	0.17	27.90		0.08	67	45
190	23.91	128.47	42.31	0.53	6.39	223.23	2.28	0.29	1.56	6.51	0.56	0.20	39.95		0.07	573*	160
191	25.18	89.68	45.28	0.56	3.40	71.75	1.29	0.14	1.80	6.80	0.58	0.21	41.65		0.09	511	124
192	21.15	157.94	35.36	0.18	4.10	97.06	0.67	0.11	1.71	9.92	0.38	0.15	31.42		0.17	167	111
193	39.97	38.11	23./2	0.22	51.03	222.5/	2.38	0.20	2.4/	8.54	0.55	0.20	61./1	0.01	0.11	1142*	3/2
194	8.10	26.62	1.81	0.13	0.07	9.16	0.07	0.08	0.39	4.08	0.54	0.52	48.07	0.03	0.04	10/	112
190	2.04	07.00	2.11	0.09	9.92	93.84	0.27	0.08	1.42	15.15	0.10	0.08	41.31	0.01	0.32	388*	230
190	1.13	12.10	5.40	0.13	17.41	0.41	0.00	0.03	0.22	3.04	010.07	0.08	36.69	0.00	0.00	1004	91
19/	10.40	09.94	42.00	40.91	1/.41	299.57	0.90	1.17	14.05	4/.1/	210.9/	80.01	4902.20	0.09	0.38	180*	100
198	10.42	9./1	3.99	0.40	4.24	33.17	0.14	0.00	14.00	16.50	1.11	0.00	30.78	0.01	0.00	243	130
199	20.04	01.03	18.24	0.40	08.0/	98.74	3.48	1.05	4.40	10.03	0.92	0.22	43.29	0.01	0.10	490	200
200	01.01 60.40	04.94	27.4Z	2.00	106.00	20.70	1.32	0.00	5.40	JZ./Z	1.50	0.40	04.00	0.01	0.12	01/ 0064	104
201	24.50	79.74 50.07	20.41	0.37	11.00	70 00	4.00	0.00	0.00	10.01	0.00	0./4	0/.1/ 52.60	0.02	0.47	290*	104
202	10.05	07.02	16.02	2.65	12.44	120.05	7.00	0.14	6.66	10.01	0.00	0.41	00.00	0.01	0.23	403*	204
203	01 72	31.23	7 20	0.15	Q1 Q1	16/ 80	2.06	0.13	2.60	77.06	0.71	0.31	72.02	0.01	0.00	2/15	224
204	21.75	50.25	20.60	0.10	36.00	22///1	2.30	0.13	2.00	65.44	0.55	0.00	10.00	0.01	0.01	527±	102
200	21.01	36.70	12.68	0.40	85.00	886.16	5 38	0.17	1 33	20 04	0.53	0.15	74.97	0.01	0.17	542	234
200	52 72	62.03	18.23	0.20	117.65	396 57	3 30	0.20	3.00	45.34	0.04	0.20	90.53	0.01	0.17	86	58
207	71 47	74.42	18.56	1 55	151.05	477 18	3.45	0.00	6.63	28.44	2 31	1.85	196 17	0.01	0.20	528*	245
200	15.09	199.57	15.18	0.25	45.80	522.98	3.20	0.19	2.06	36.32	0.37	0.22	69.14	0.01	0.04	520	240
210	71.46	132.39	37.43	1 11	25.94	136.86	1.61	0.22	7.41	27.89	1.66	1 41	128.07	0.01	0.24	616*	415
211	31 13	33.80	44.68	0.96	10.46	77.26	0.84	0.22	1.67	13.56	0.80	0.36	70.32	0.01	0.16	1020*	291
212	44.25	91 75	36.29	0.66	63.83	192 43	1 80	0.15	4 58	31.67	1 20	0.39	63 71	0.06	0.82	790	402
213	71.68	96 71	42 13	0.74	21.59	75.92	5.90	0.21	274	37.54	0.93	0.48	59.27	0.04	0.42	712*	144
214	81 26	17.97	83.65	0.37	0.54	10.72	0.33	0.05	1 72	15.93	1 46	0.55	53.01	0.01	0.12	0	0
215	55.47	27.55	2.15	0.18	1.88	25.80	0.35	0.10	1.63	20.88	0.91	0.32	78.57	0.01	0.28	276	238
216	34,55	22.77	21.04	0.14	1.09	11,21	0.06	0.05	0.86	2.40	0.61	0.24	46.50		0.04	100	82
217	39.66	33,36	18.92	0,19	2.24	24,59	0,12	0.07	1.01	12.93	0.78	0.30	57.07	0.01	0.64	226	151
218	38.12	31.82	18.33	0.18	1.74	14.10	0.13	0.07	0.89	6.94	0.73	0.32	58.93		0.03	529*	49
																*:産総研(	2014)